



ゴミストッカー

'12.改訂

## ゴミストッカー PL型 (引き戸式)

# 取付・取扱説明書

四国化成の製品をお買いあげいただきありがとうございます。  
未永くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき正しい施工  
とご使用をお願いします。

施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。

## 施工店様へ(工事をされる皆様へ)

### △ 施工上のご注意

- △ 施工に関しては必ず「取付・取扱説明書」に従って工事を行ってください。また施工完了後にはこの「取付・取扱説明書」は必ずお施主様へお渡しください。
- △ 施工時に本体に付着したモルタル等は速やかに清掃してください。硬化後にふき取りますと表面を傷めますのでご注意ください。  
表面化粧塗装のシミ・キズの原因となります。
- △ 設置する際は、レベル出しを行い、動かないようにアンカー等で固定してください。
- △ 屋根の雪等が落下する恐れのある場所、または強風が扉を吹き上げる恐れのある場所へは設置しないでください。  
故障や事故の原因になります。
- △ 組み立て完了後に再度組みつけボルト・ビス類の締め具合を確認してください。また開閉など可動部のチェックを行い不具合がないか確認してください。  
故障や事故の原因になります。
- △ みだりに改造や変更をしないでください。
- △ 改良のため予告なしに商品の一部を変更することがありますのでご了承ください。

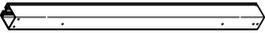
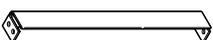
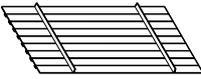
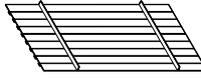
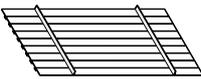
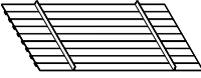
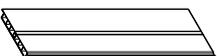


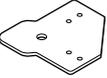
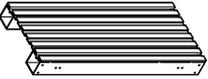
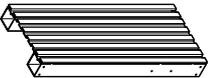
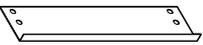
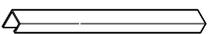
■ 梱包内容

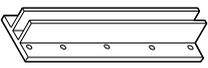
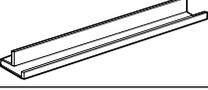
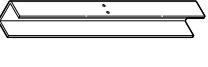
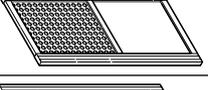
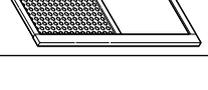
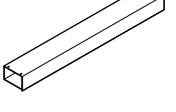
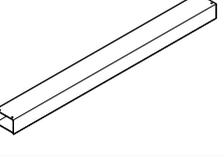
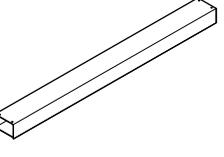
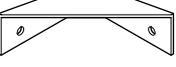
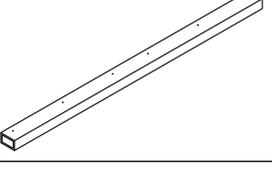
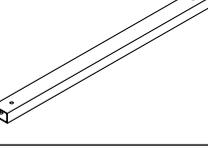
注：棚セットと仕切り板・中仕切りの併用は不可

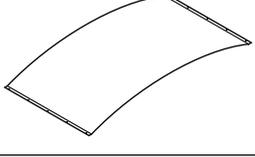
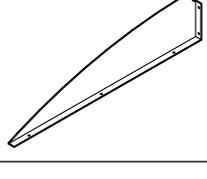
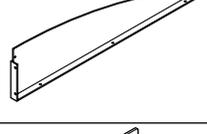
アルミ屋根仕様・積雪3000N/m <sup>2</sup>							
梱包No.	梱包名称	床付き			床なし		
		GSPLS- HA2025BR	GSPLS- HA2025SC	LGSPLS- HA2025	GSPLS- HNA2025BR	GSPLS- HNA2025SC	LGSPLS- HNA2025
		基本セット		連棟ユニット	基本セット		連棟ユニット
GSPL1	支 柱	1			1		
3	大引セットB	1	1		1	1	
4	デッキ受け	1	1	1			
5	横 棧	1	1		1	1	
8	側面パネル	2			2		
9	裏面パネル	1	1	1	1	1	1
12	デッキ材	1	1	1			
14	本体金具セット	1	1	1	1	1	1
18	連棟支柱ユニット			1			1
19	連棟用大引・横棧			1			1
20	連棟用デッキ材			1			1
22	支 柱		1			1	
23	側面パネル		2			2	
24	大引セットC	1	1	1	1	1	1
26	引 戸 R	1	1	1	1	1	1
27	引 戸 L	1	1	1	1	1	1
32	屋根金具セットR	1	1	1	1	1	1
36	基本部品箱HR	1	1		1	1	
38	連棟部品箱HR			1			1
39	連 棟 桁			1			1
40	連棟屋根パネル			1			1
41	桁セットHR(積雪対応)	1	1	1	1	1	1
42	屋 根 受 け	1	1	1	1	1	1
43	曲 梁	1	1	1	1	1	1
44	母屋・束セット	1	1	1	1	1	1
45	屋根パネル(積雪対応)	1	1	1	1	1	1
オプション	GS棚セット(PL型用)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)
〃	GS仕切り板(PL型用)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)
〃	GS中仕切り(PL型用)			(1)			(1)

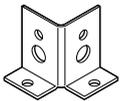
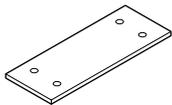
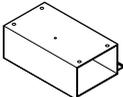
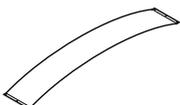
# 梱包別部品一覧表

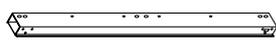
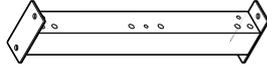
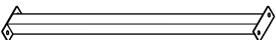
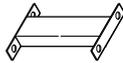
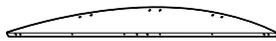
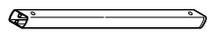
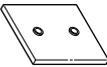
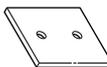
梱番	名称	部品名称	形状	数量
1・22	支	支柱 A R		1
		支柱 A L		1
	柱	支柱 B		2
3	大セット引B	大引 B		2
4	デッキ受け	デッキ端受け		2
		デッキ中受け		2
5	横棧	横 棧		6
7	棟木	棟 木		4
8・23	側面パネル	パネルユニットA		1
		パネルユニットB		1
9	裏面パネル	パネルユニットC		1
		パネルユニットD		1
12	デッキ材	デッキ材 LA		4
		デッキ材 LB		3

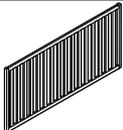
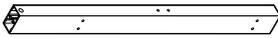
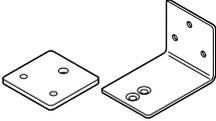
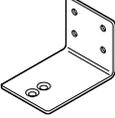
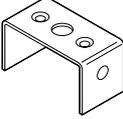
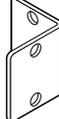
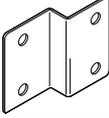
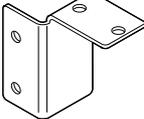
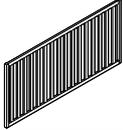
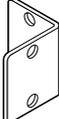
梱番	名称	部品名称	形状	数量
14	本体金具セット	大引連結金具		4
		支柱取付金具		8
18	連棟支柱ユニット	連棟支柱ユニットA		1
		連棟支柱ユニットB		1
19	連棟用大引・横棧	横 棧		2
		大引 D		2
		ジョイント金具		2
		デッキ中板裏板		4
20	連棟用デッキ材	デッキ材 SA		4
		デッキ材 SB		3
24	大引セットC	ガイドレール		1
		笠 木		1
		引戸大引カバー		1

梱番	名称	部品名称	形状	数量
24	大引セットC	レール		1
		戸当り		2
		大引C		1
		大引E		1
26	引戸R	引戸R		1
27	引戸L	引戸L		1
31	桁セットHR	桁(小)B		2
		桁(小)C		1
		桁(小)D		1
32	屋根金具セットR	桁取付金具		4
		桁連結金具		4
33	母屋セット	屋根受け		1
		母屋		6
		母屋受け金具		12

梱番	名称	部品名称	形状	数量
34	屋根パネル	基本屋根パネル		2
		屋根サイドパネルR		3
		屋根サイドパネルL		3
36	基本部品箱HR	桁(小)キャップ		4
		横棧金具		12
		フレーム組立ボルトセット	詳細は袋に表示	5
		デッキ受取付ボルトセット	"	1
		横棧金具取付ビスセット	"	1
		パネル取付ビスセット	"	1
		デッキ材・笠木固定ビスセット	"	1
		アンカーボルトセット	"	1
		横棧取付ビスセット	"	1
		引戸大引カバー・レール戸当り取付ビスセット	"	1
		アジャスター		4
コーキング材		1		
メカクシシール		36		
注意書		1		
取付・取扱説明書(引き戸)		1		

梱番	名称	部品名称	形状	数量
38	連棟部箱H R	横棧金具		4
		連棟桁取付板		4
		フレーム組立ボルトセット	詳細は袋に表示	5
		デッキ受取付ボルトセット	"	1
		横棧金具取付ビスセット	"	1
		パネル取付ビスセット	"	1
		デッキ材・笠木ビスセット	"	1
		アンカーボルトセット	"	1
		ジョイント金具取付ボルトセット	"	1
		横棧取付ビスセット	"	1
		引戸大引カバー・レール戸当り取付ビスセット	"	1
		アジャスター		1
		コーキング材		4
メカクシシール		36		
39	連棟桁	連棟桁(小)		2
40	連棟屋根パネル	連棟屋根パネル		1

梱番	名称	部品名称	形状	数量
41	桁セットH R(積雪対応)	桁(小) B 積雪対応		2
		桁(小) C 積雪対応		1
		桁(小) D 積雪対応		1
42	屋根受け	屋根受け		1
43	曲梁	曲梁		3
44	母屋・束セット	母屋		6
		束		3
		仕切支柱取付ビスセット	詳細は袋に表示	1
45	屋根パネル(積雪対応)	基本屋根パネル		2
		屋根サイドパネル		2
オプシヨンプセット(G S 型用)	棚	棚		1
		棚方杖		1
		棚受金具		2
		棚プレートA		4
		方杖ブラケット		2
		棚プレートB		1
		棚プレートC		1
		棚取付ビスセット	詳細は袋に表示	1

梱番	名称	部品名称	形状	数量
オ プ シ ョ ン	G S 仕 切 り 板 ( P L 型 用 )	仕切板		1
		仕切支柱		1
		仕切支柱 取付金具Aセット		1
		仕切支柱 取付金具B		1
		仕切支柱 取付金具C		1
		仕切板 取付金具A		4
		仕切板 取付金具B		2
		仕切板 取付金具C		1
		仕切支柱取付 ビスセットA	詳細は袋に表示	1
		仕切支柱取付 ビスセットB	"	1
	仕切支柱取付 ビスセットC	"	1	
	仕切板取付 ビスセット	"	1	
	G S 中 切 り ( P L 型 用 )	中仕切		1
仕切板 取付金具A			8	
中仕切取付 ビスセット		詳細は袋に表示	1	

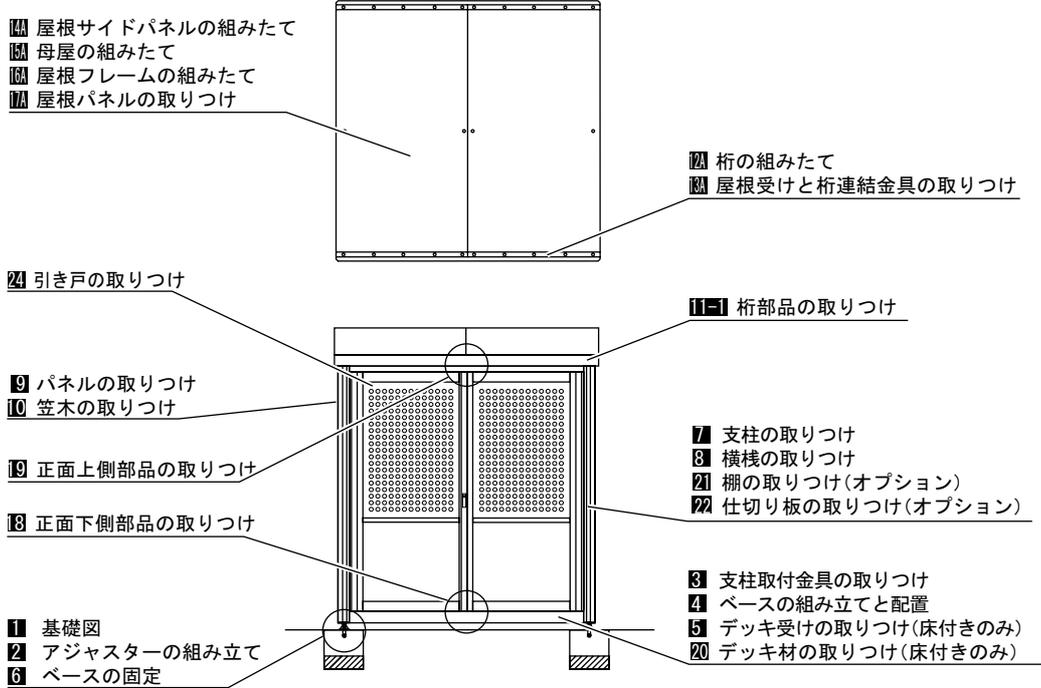
# 施工の手順

■ 施工は、下図の番号順 ( 1 → 2 → … 25 ) に作業してください。

■ 11と11~17工程において、各屋根仕様の違いにより組み立て手順が一部 A B に分岐いたします。  
 アルミ板屋根仕様は A に、アルミ板屋根仕様 (積雪3000N/m<sup>2</sup>) は B にそれぞれ、お進みください。

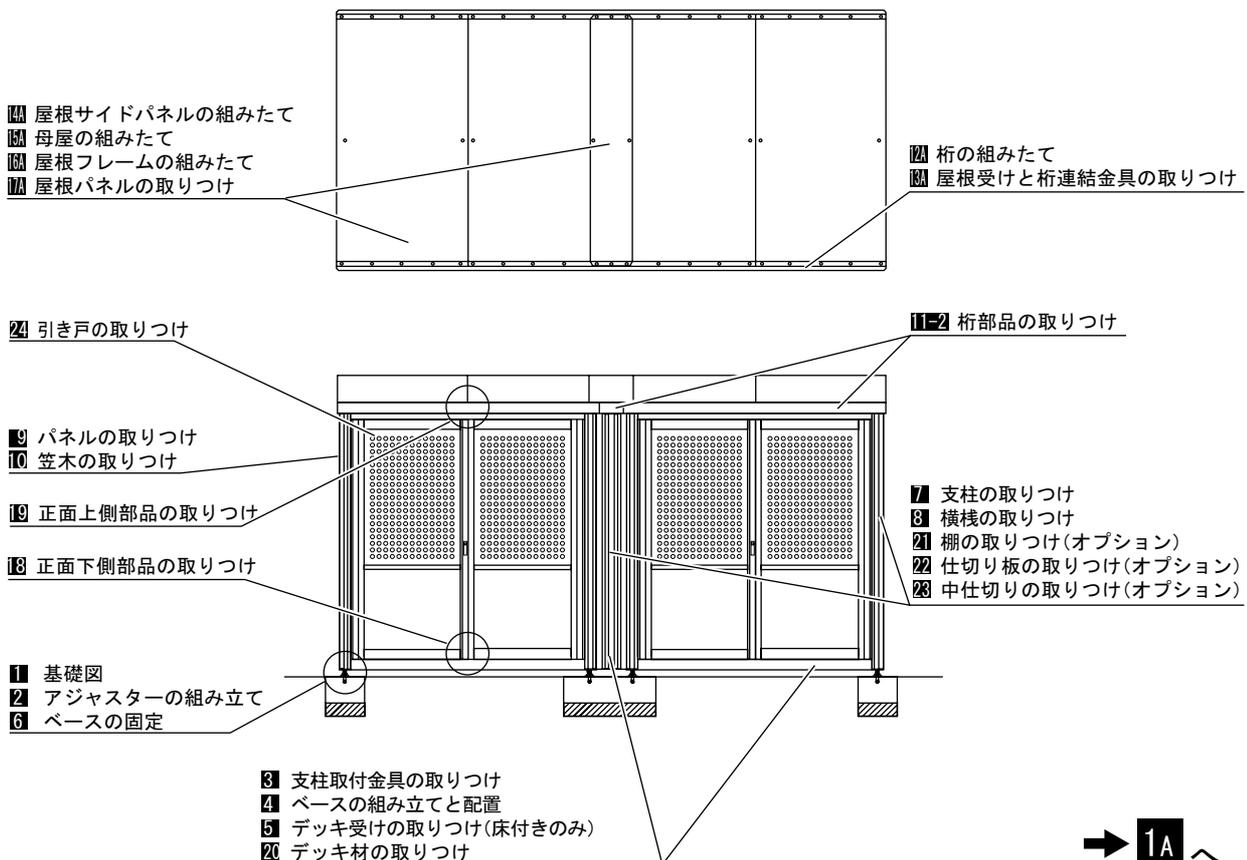
## アルミ板屋根仕様

### ■ 基本セット



➔ 1A へ

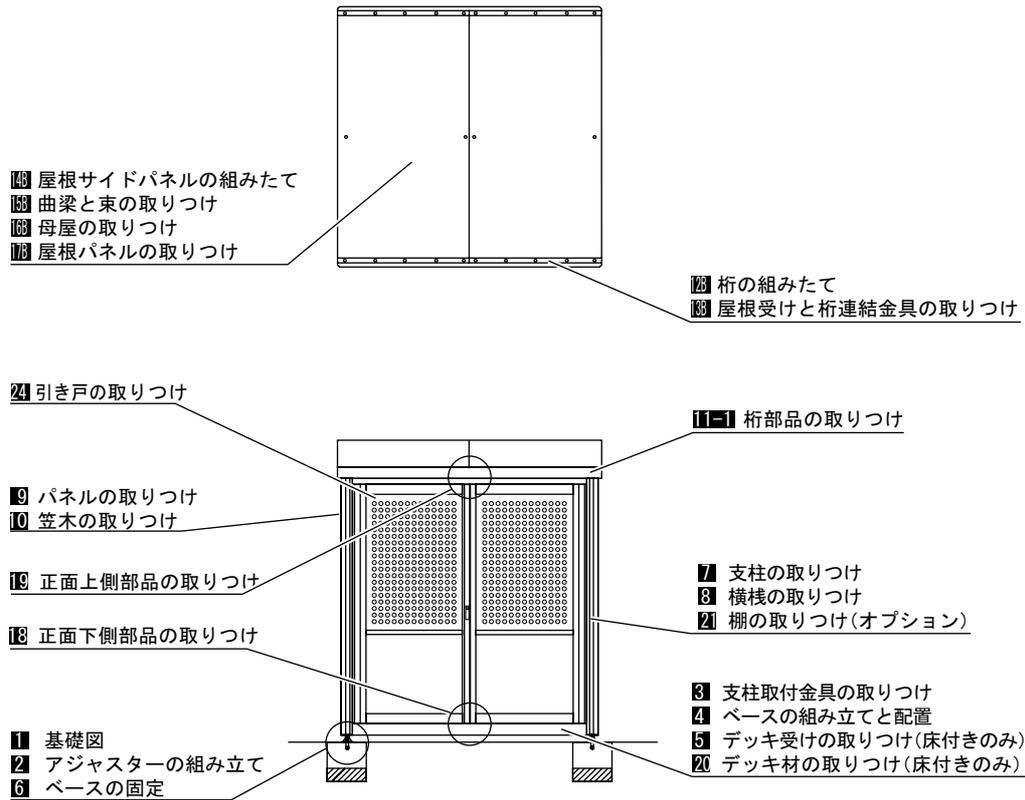
### ■ 基本セット+連棟ユニット



➔ 1A へ

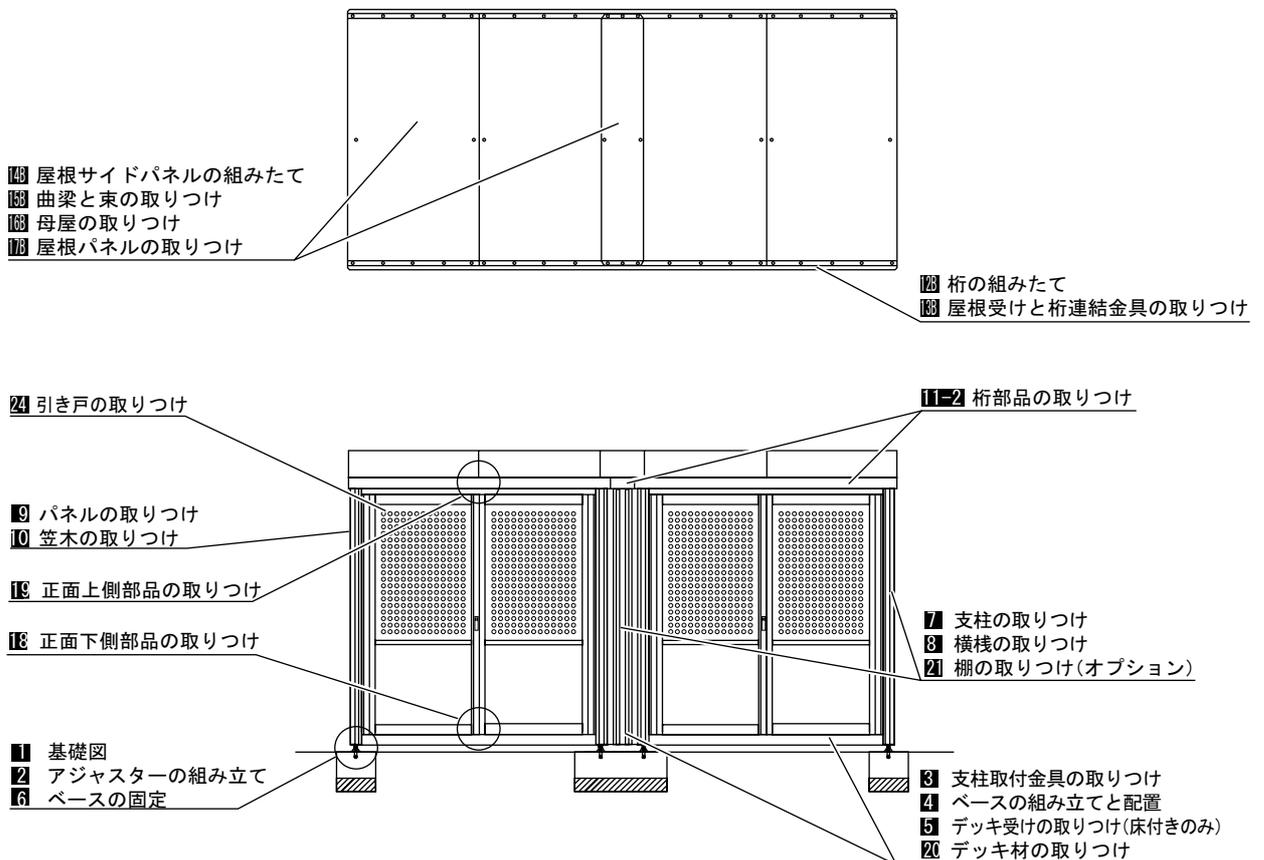
# アルミ板屋根仕様・積雪3000N/m<sup>2</sup>

## ■基本セット



➔ 1B へ

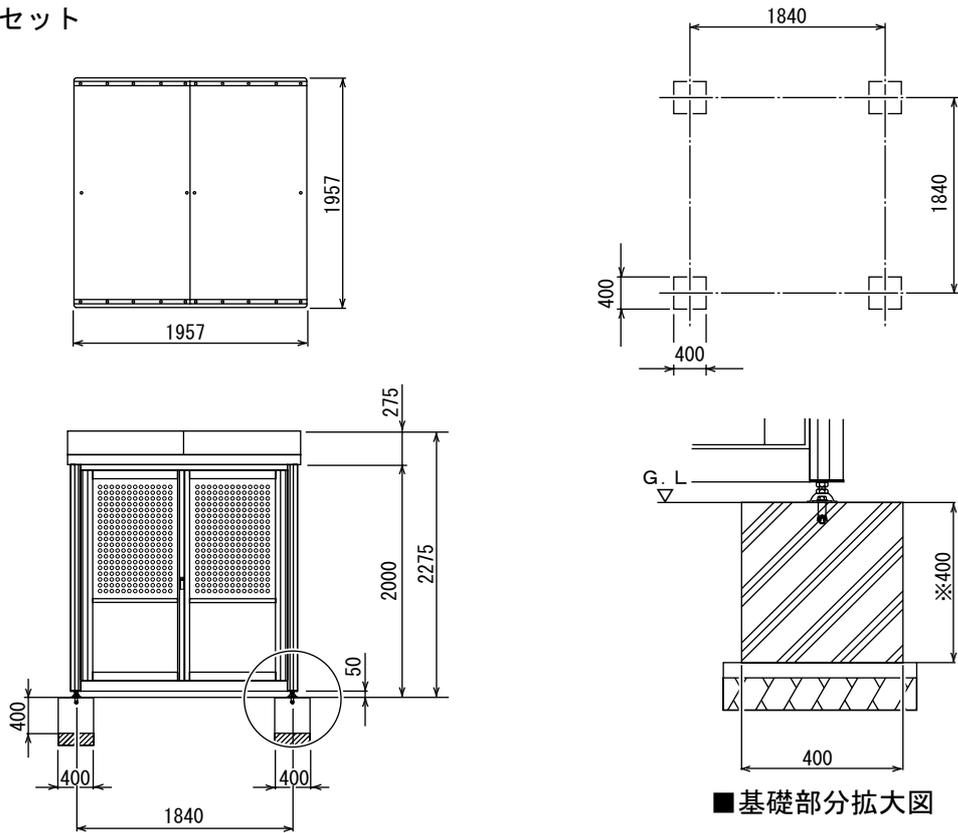
## ■基本セット+連棟ユニット



➔ 1B へ

# 1 基礎図（アルミ板屋根仕様）、（アルミ板屋根仕様・積雪3000N/m<sup>2</sup>）

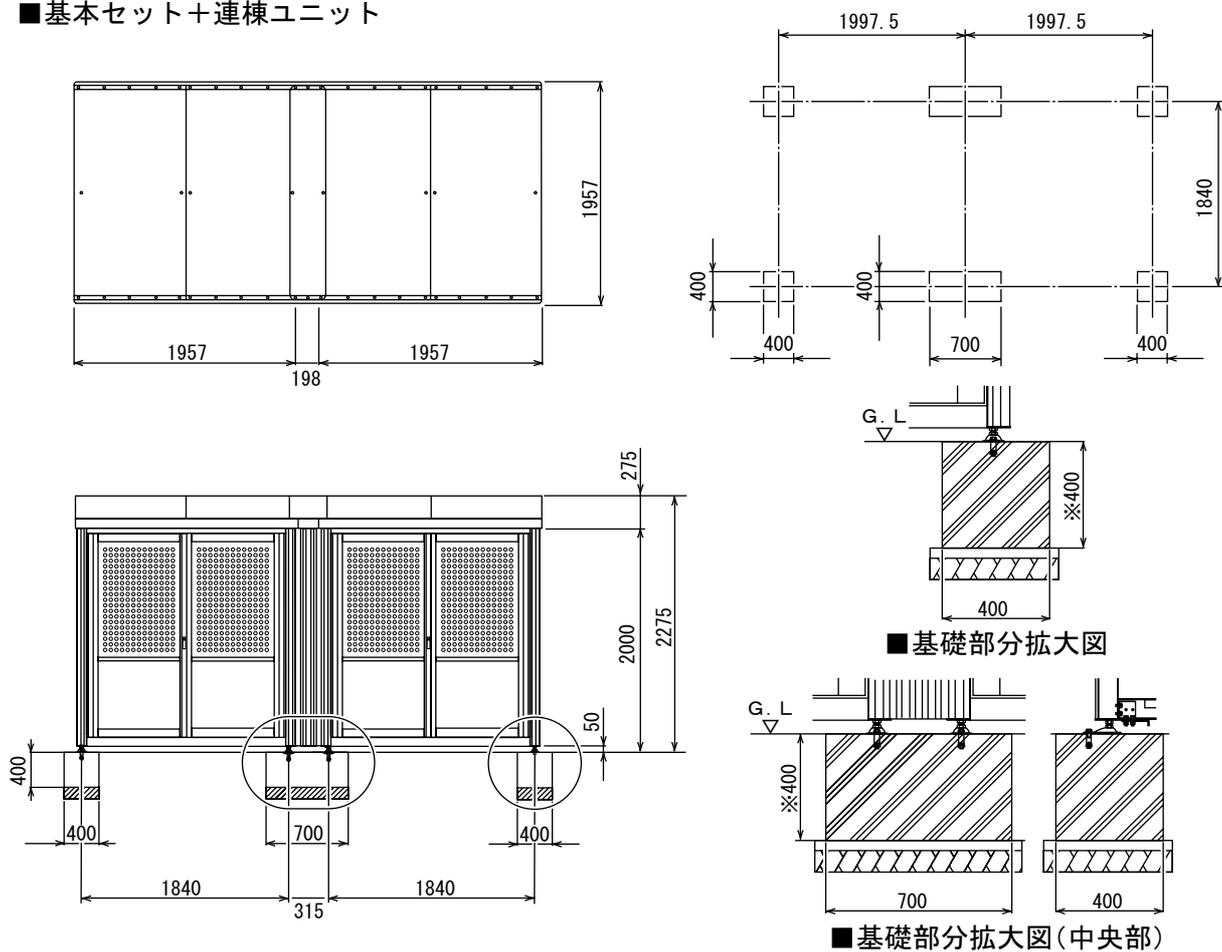
## ■基本セット



■基礎部分拡大図

※基礎の深さは、標準を示します。現場の状況にあわせて設計してください。

## ■基本セット+連棟ユニット

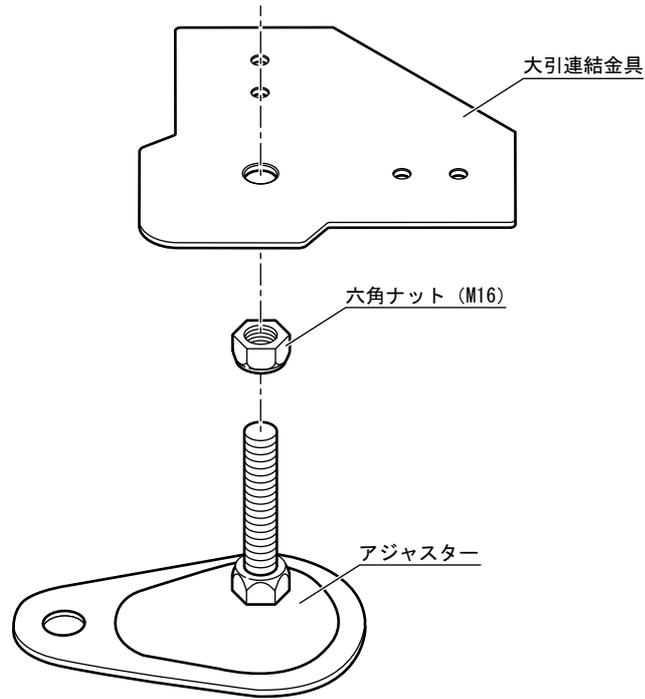


■基礎部分拡大図

■基礎部分拡大図(中央部)

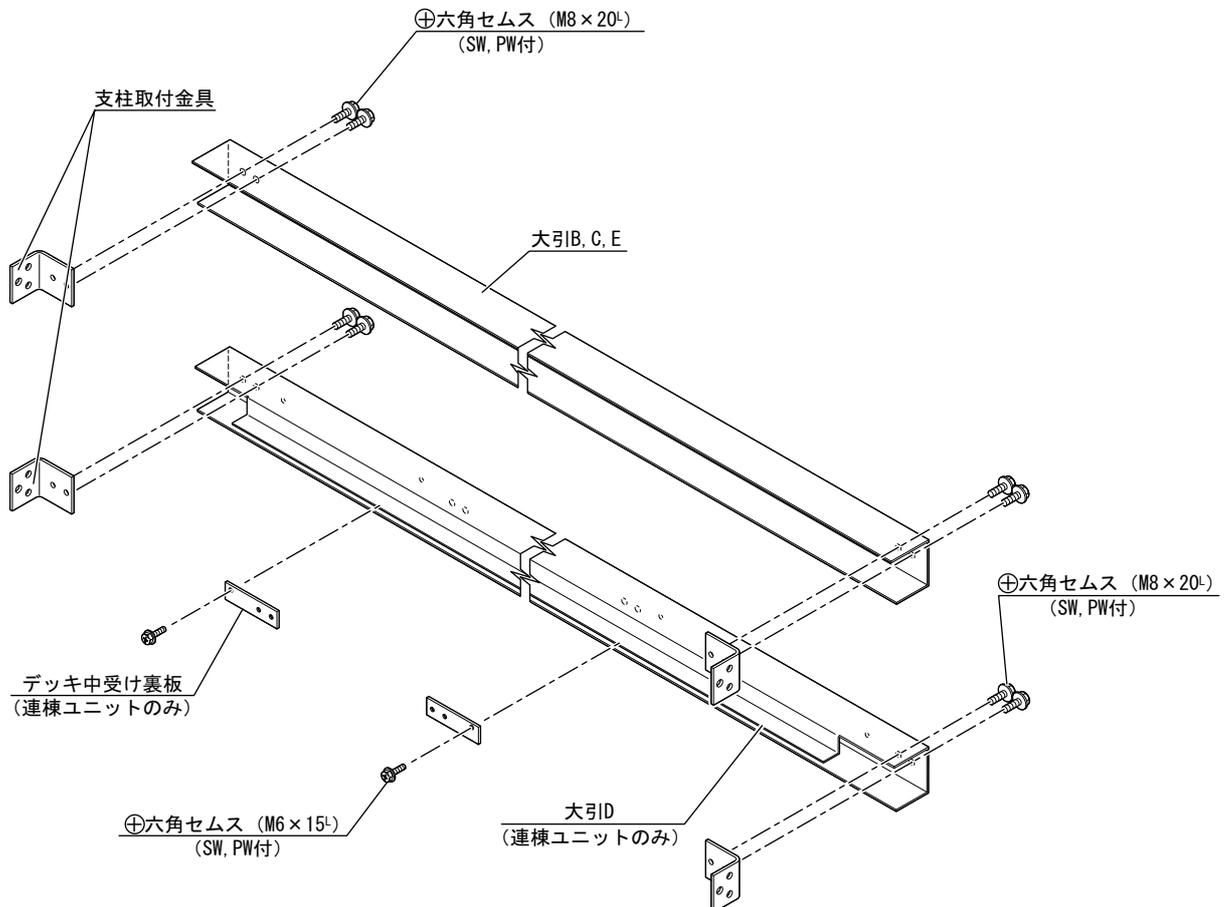
※基礎の深さは、標準を示します。現場の状況にあわせて設計してください。

## 2 アジャスターの組み立て



## 3 支柱取付金具の取り付け

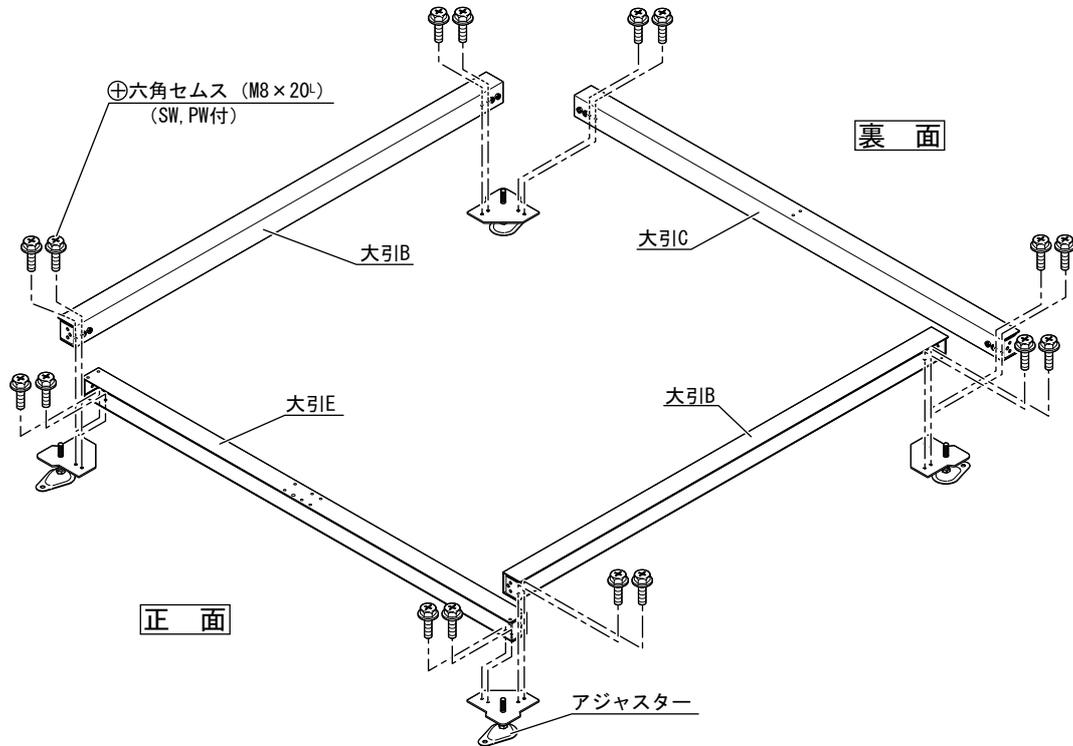
1. 各大引の両端に支柱取付金具を取りつけてください。
2. 大引D (連棟ユニットのみ使用) に取りつける、デッキ中受け裏板は本体正面から見てデッキ材を縦方向に張って使用される場合 (詳しくは **5** デッキ受けの取り付け **2** デッキ材の取りつけに記載) のみ取り付けを行ってください。



## 4 ベースの組み立てと配置

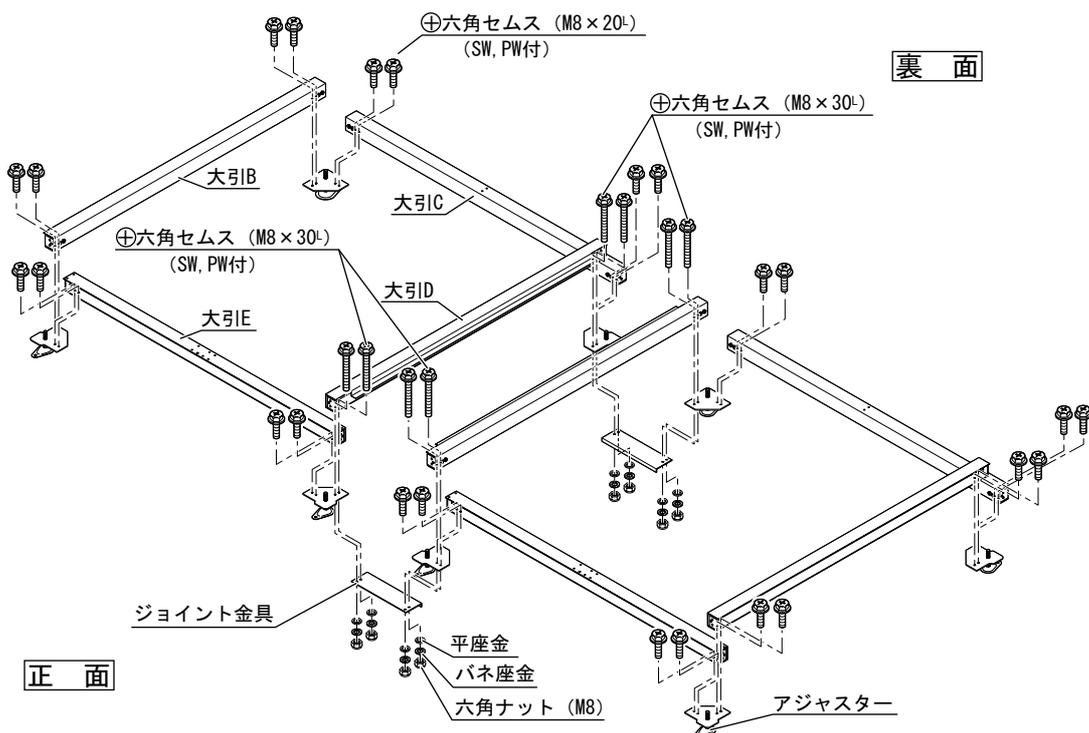
### ■基本セット

1. 大引名称は、端部貼付シールを参照してください。
2. ベースの対角を確認し、ボルトを本締めしてください。
3. ベースが水平になるようにアジャスターで高さを調整してください。



### ■基本セット+連棟ユニット

1. 大引名称は、端部貼付シールを参照してください。
2. ベースの対角を確認し、ボルトを本締めしてください。
3. ベースが水平になるようにアジャスターで高さを調整してください。



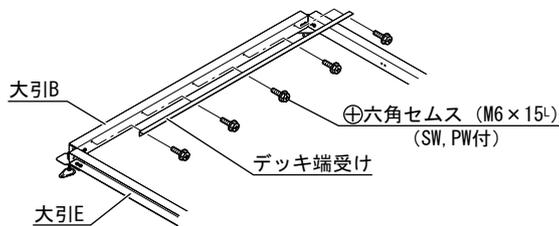
## 5 デッキ受けの取り付け（床付きのみ）

1. **20** デッキ材の取り付けを参照して本体正面から見て、デッキ材を縦横どちらの方向に取り付けるかを決定してください。決定後以下の縦張りの場合、横張りの場合のいずれかにお進みください。

※オプションの「GS仕切り板」をご使用の場合、デッキ材は横張りとなりますのでご注意ください。

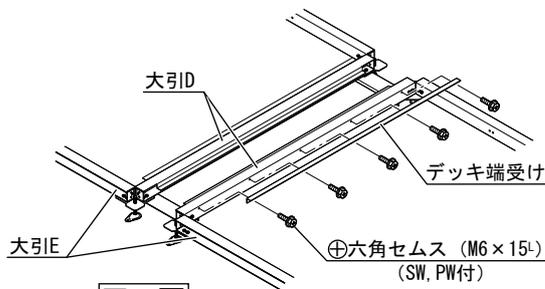
### ■横張りの場合

2. デッキ端受けを大引B（正面から見て左右）に取り付けてください。



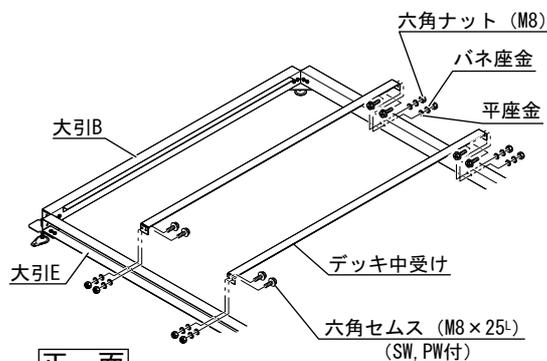
正面

3. デッキ端受けを大引Dに取り付けてください。（連棟ユニットのみ）



正面

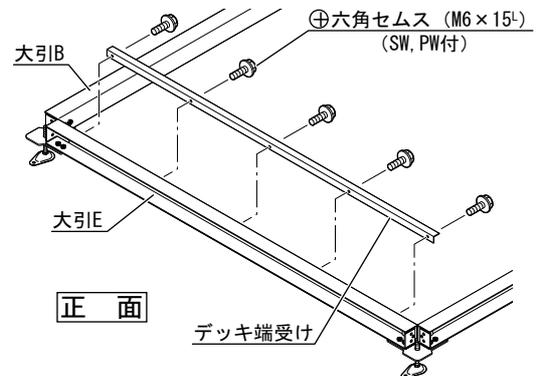
4. デッキ中受けを取り付けてください。



正面

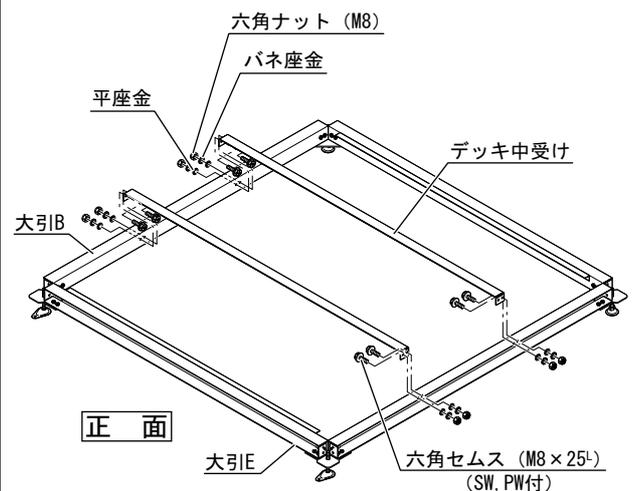
### ■縦張りの場合

2. デッキ端受けを大引EとC（正面から見て前後）に取り付けてください。



正面

3. デッキ中受けを取り付けてください。

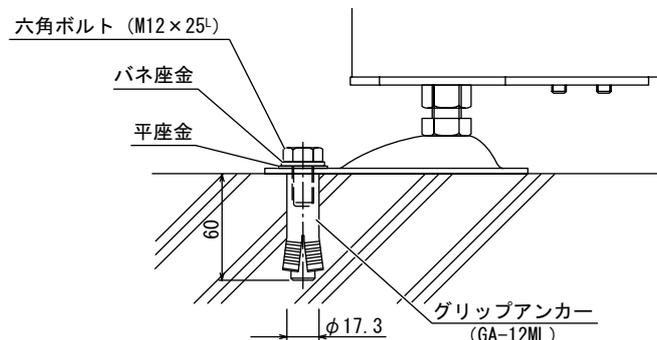


正面

※大引Dへの取り付け（連棟ユニットのみ）は先に取りつけた裏板を使用するため、ナット・バネ座金・平座金は使用しません。

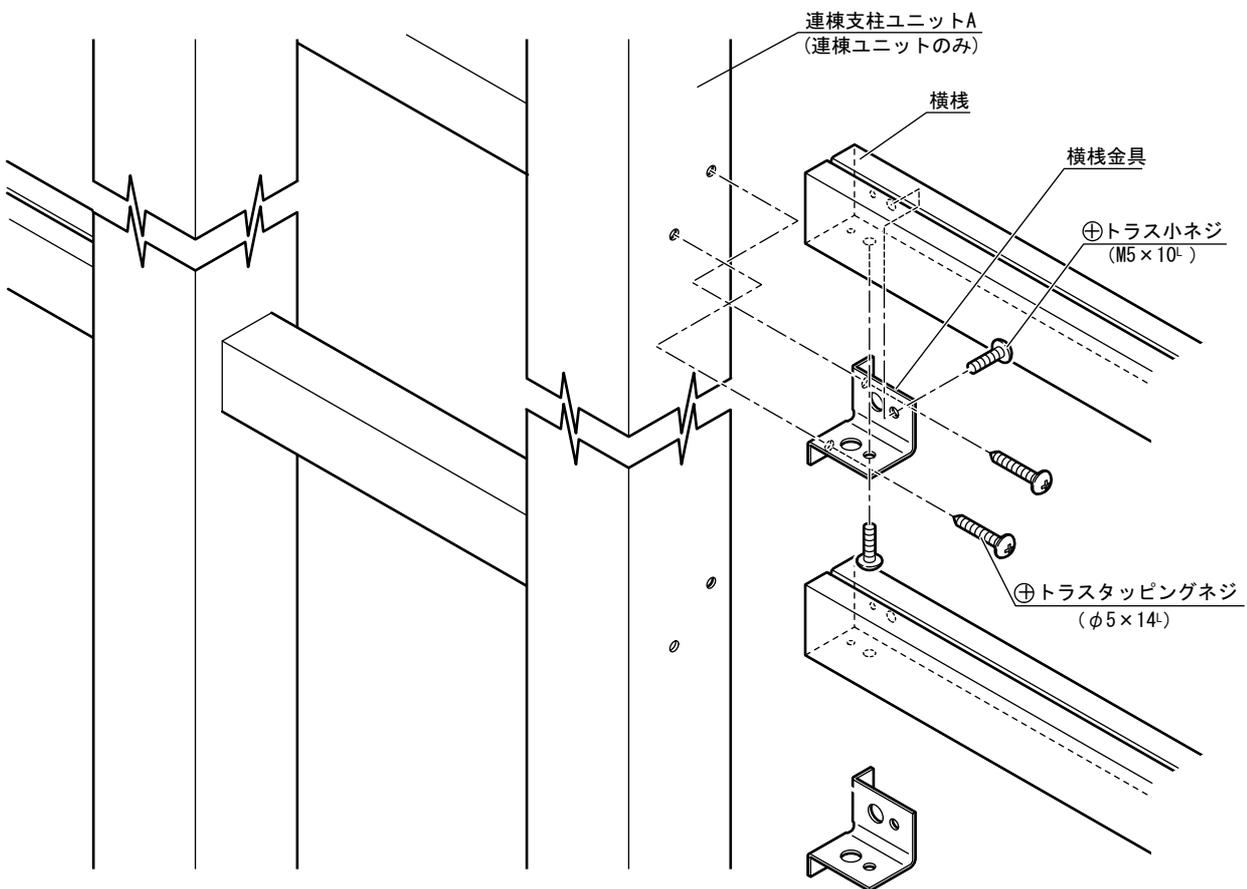
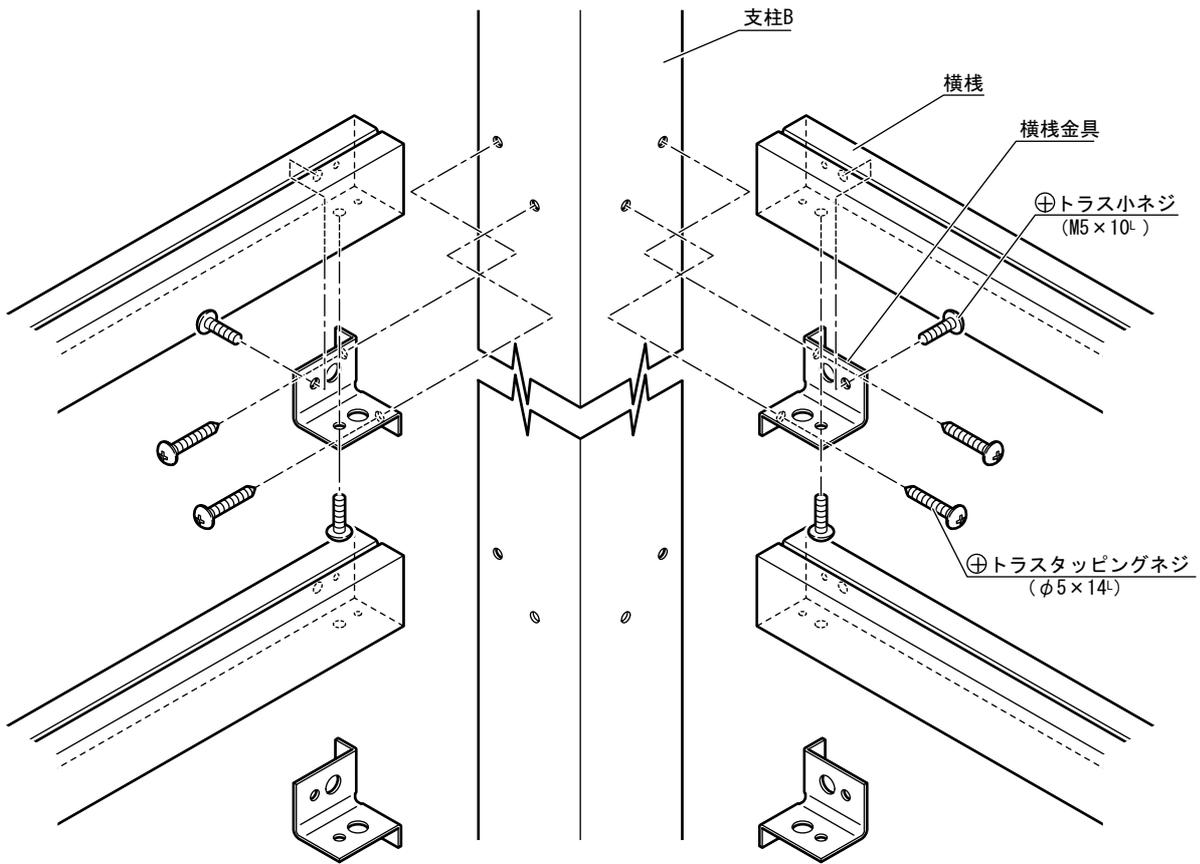
## 6 ベースの固定

1. 図のようにグリップアンカーを打ち込み、ベースを固定してください。





# 8 横棧の取り付け

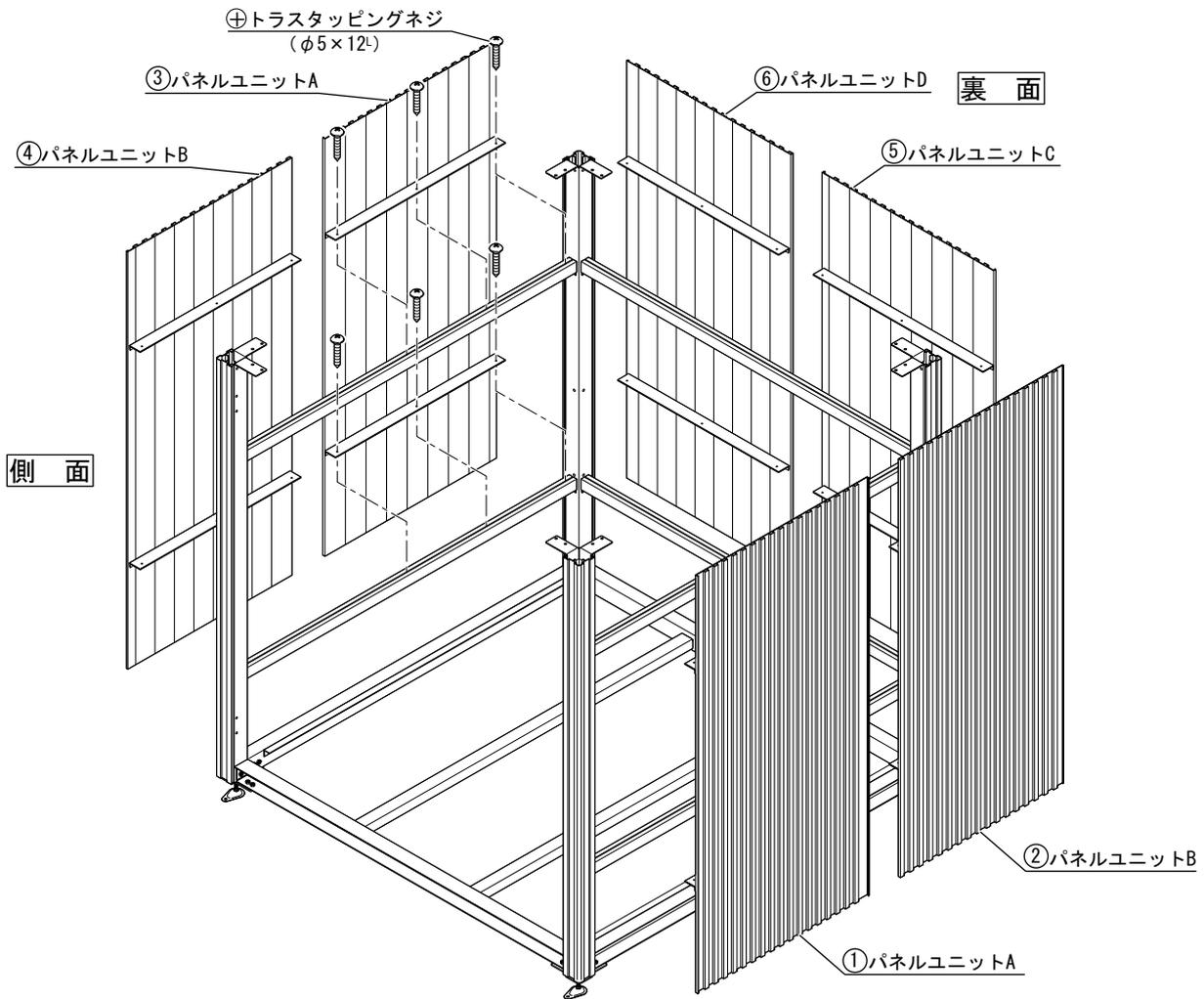


# 9

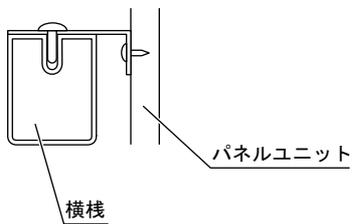
## パネルの取り付け

1. 図の番号順にパネルユニットを取りつけてください。
2. パネル名称は、下端部貼付シールを参照してください。

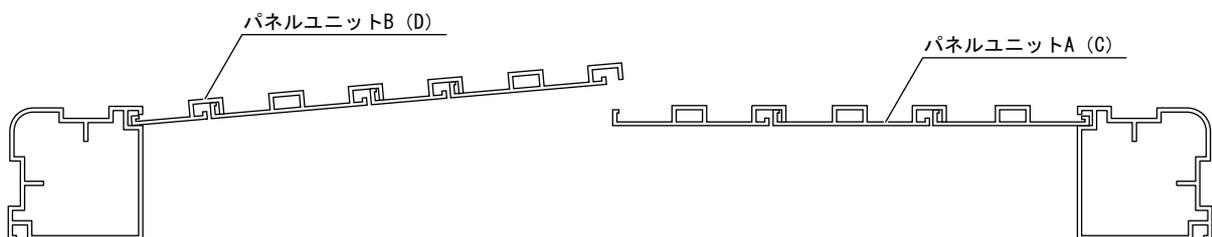
注：本図は基本セットを表します。（連棟ユニットは裏面が一面多くなります。）



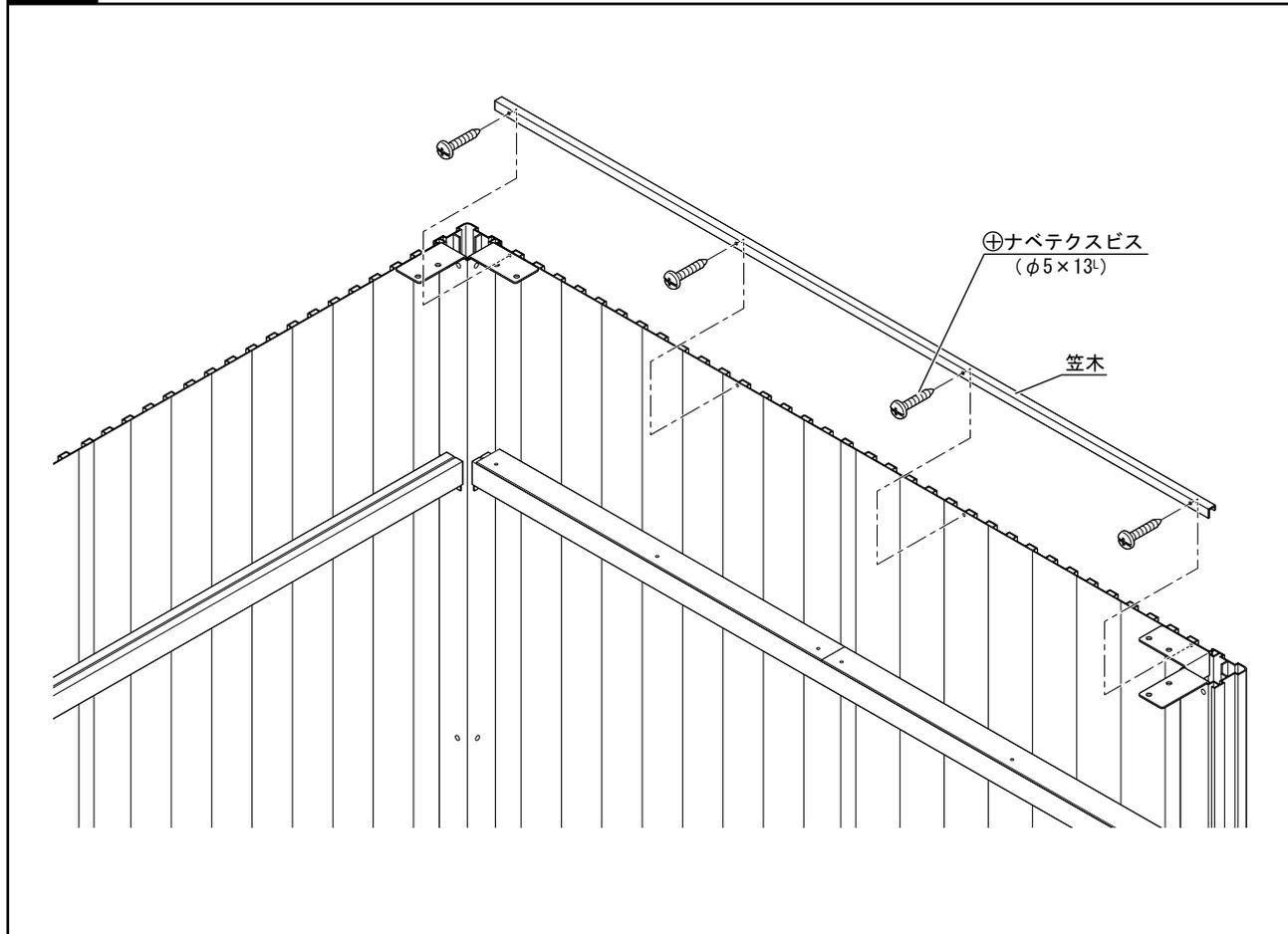
### ■横棧部断面



### ■パネル断面



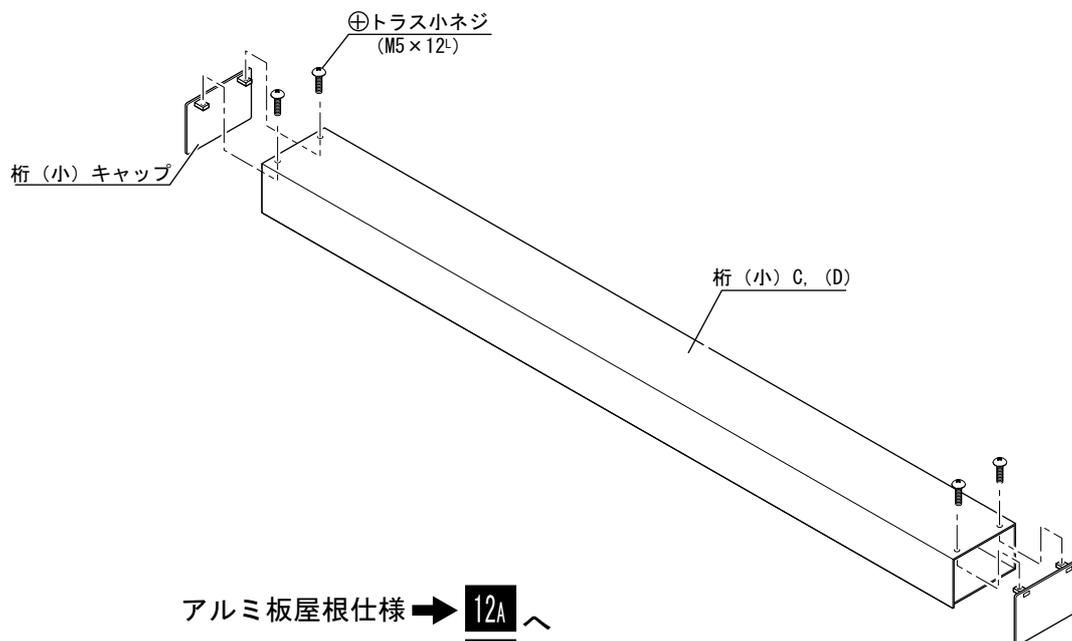
## 10 笠木の取り付け（裏面のみ）



## 11-1 桁部品の取り付け

### ■基本セット

1. 桁名称は端部貼付シールを参照してください。
2. 桁（小）C, Dの両端に桁（小）キャップを取りつけてください。



アルミ板屋根仕様 → 12A へ

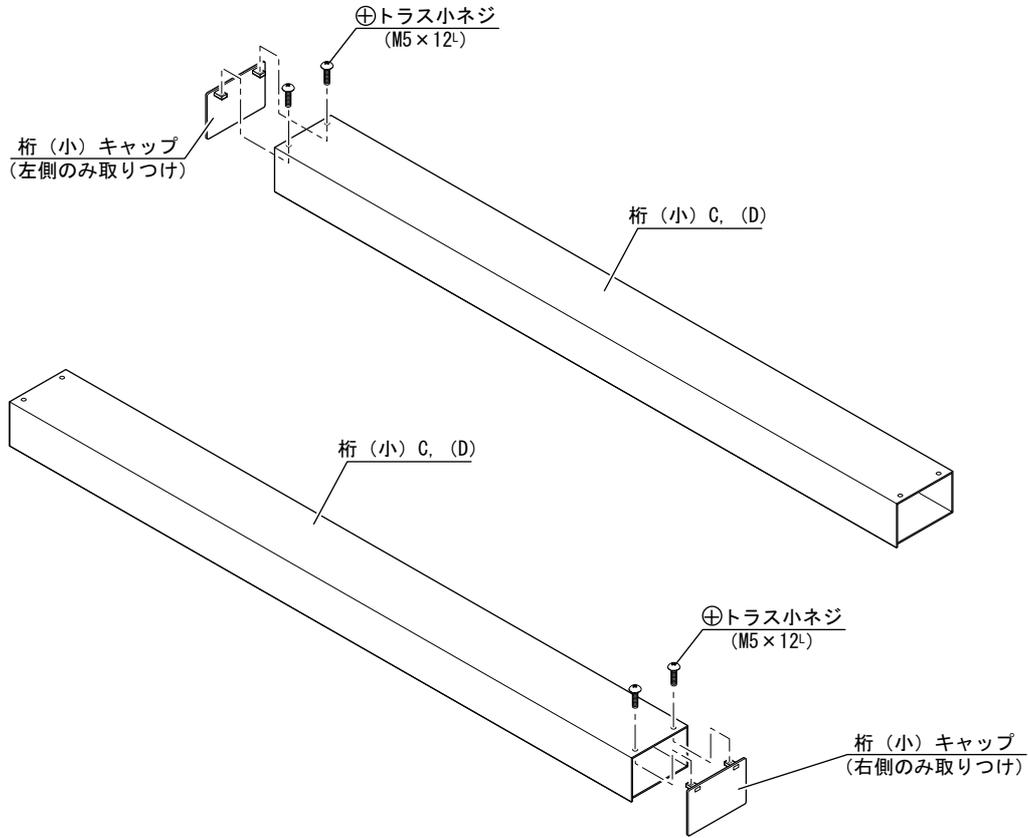
アルミ板屋根仕様（積雪3000N/m<sup>2</sup>） → 12B へ

# 11-2

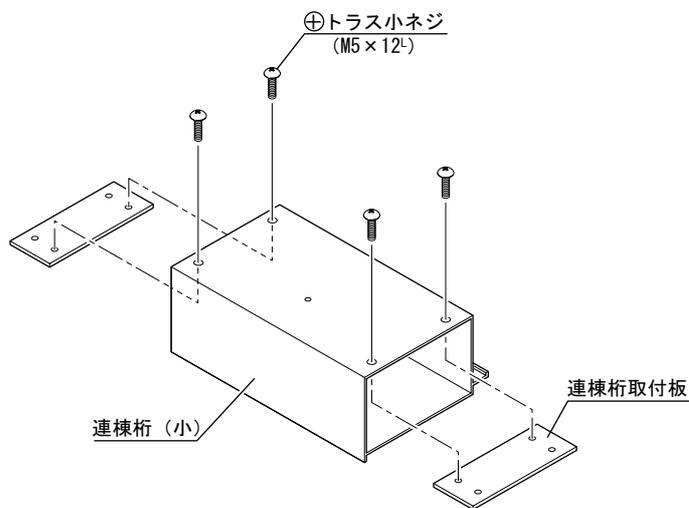
## 桁部品の取り付け

### ■基本セット+連棟ユニット

1. 桁名称は端部貼付シールを参照してください。
2. 桁（小）C, D各2本に、C同士D同士がそれぞれ対になる様、片側に桁（小）キャップを取りつけてください。



3. 連棟桁（小）の両端に連棟桁取付板を取りつけてください。

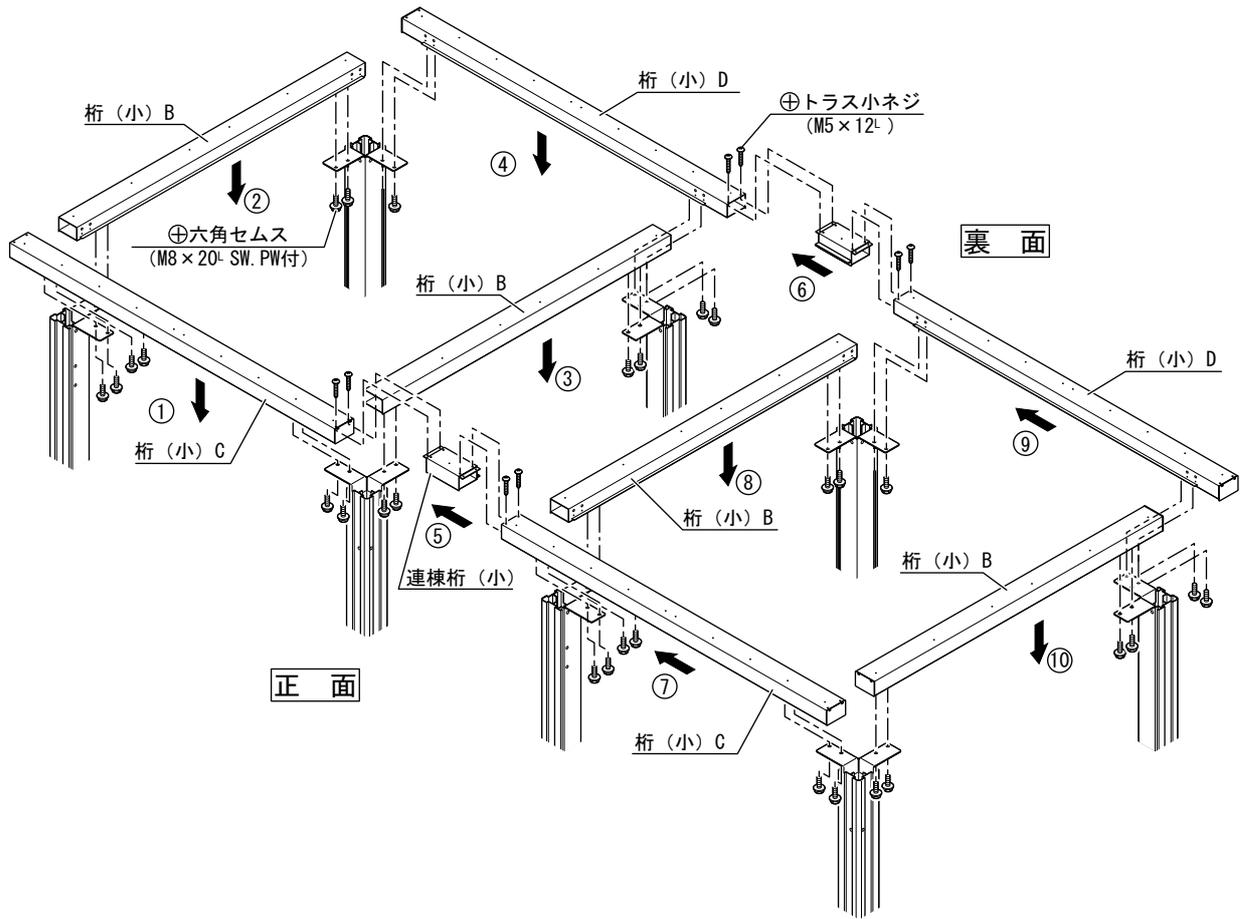


アルミ板屋根仕様 → 12A へ

アルミ板屋根仕様（積雪3000N/m<sup>2</sup>） → 12B へ

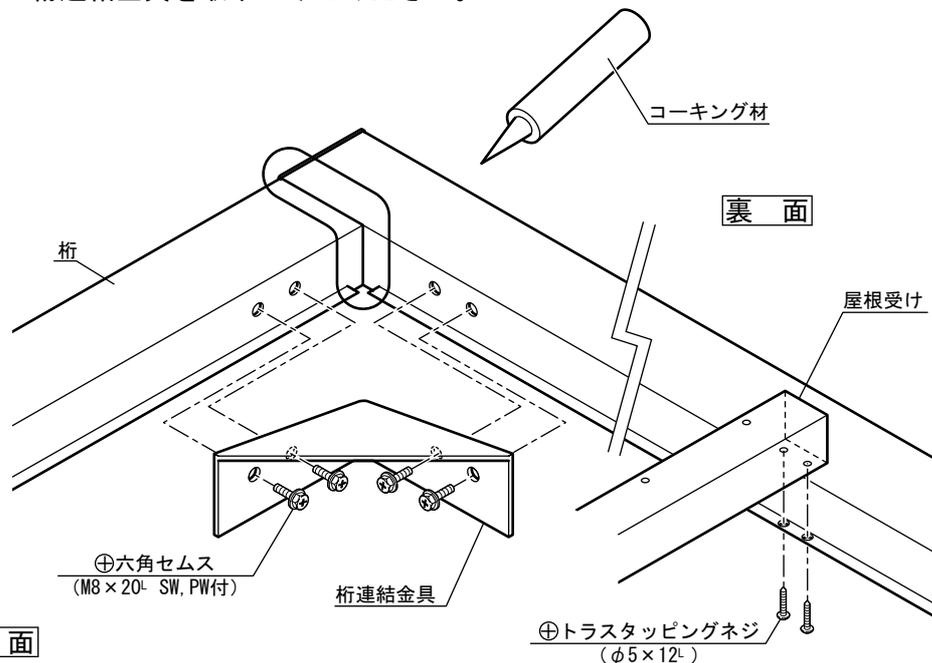
# 12A 桁の組み立て

1. 図の番号順に桁を組み立ててください。⑤～⑩は連棟ユニットのみ組み立てとなります。また、連棟時には桁（小）キャップが外側になる様、桁の配置にご注意ください。



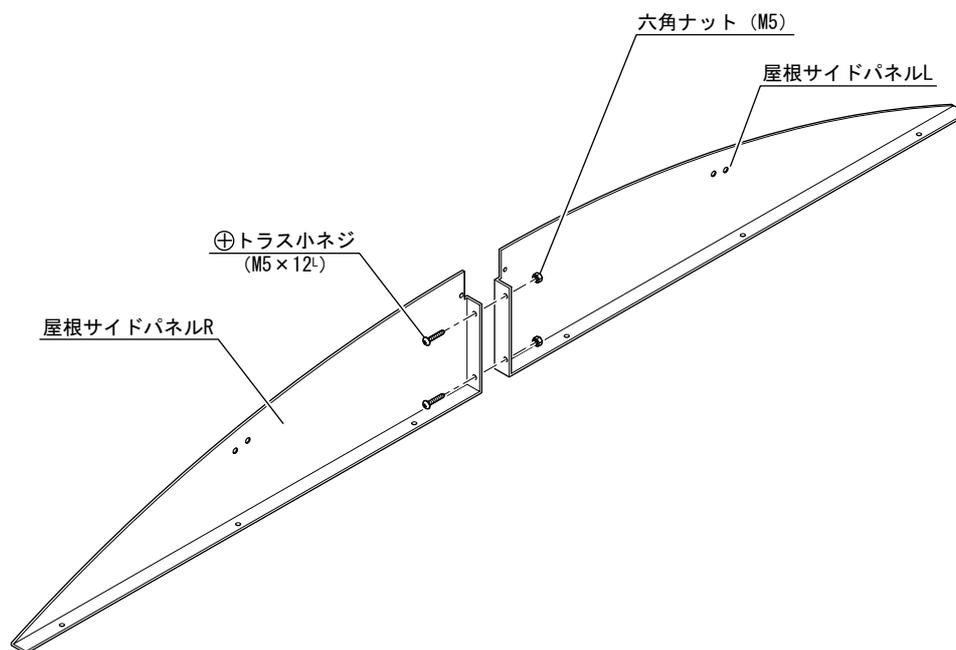
# 13A 屋根受けと桁連結金具の取り付け

1. 屋根受けを上面の穴がイラストの向きになる様、桁に取りつけてください。
2. 水漏れ防止の為、桁と桁のつき合わせ部をコーキングしてください。
3. 各コーナーに桁連結金具を取りつけてください。



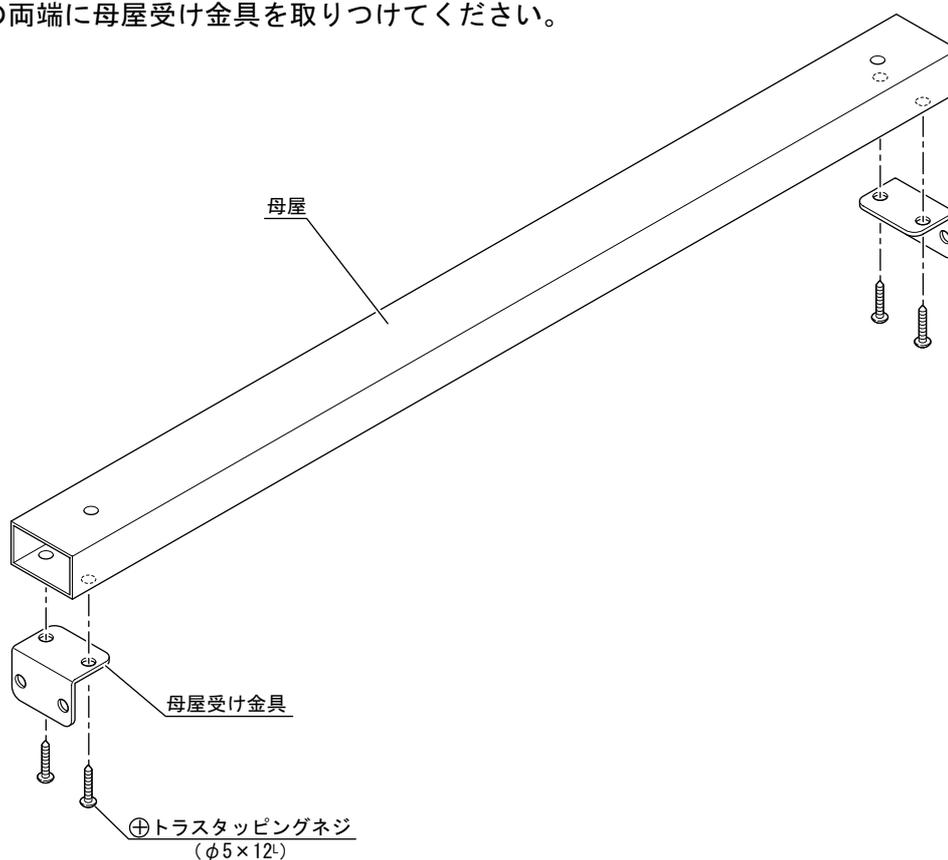
## 14A 屋根サイドパネルの組み立て

1. 屋根サイドパネルRとLを連結してください。



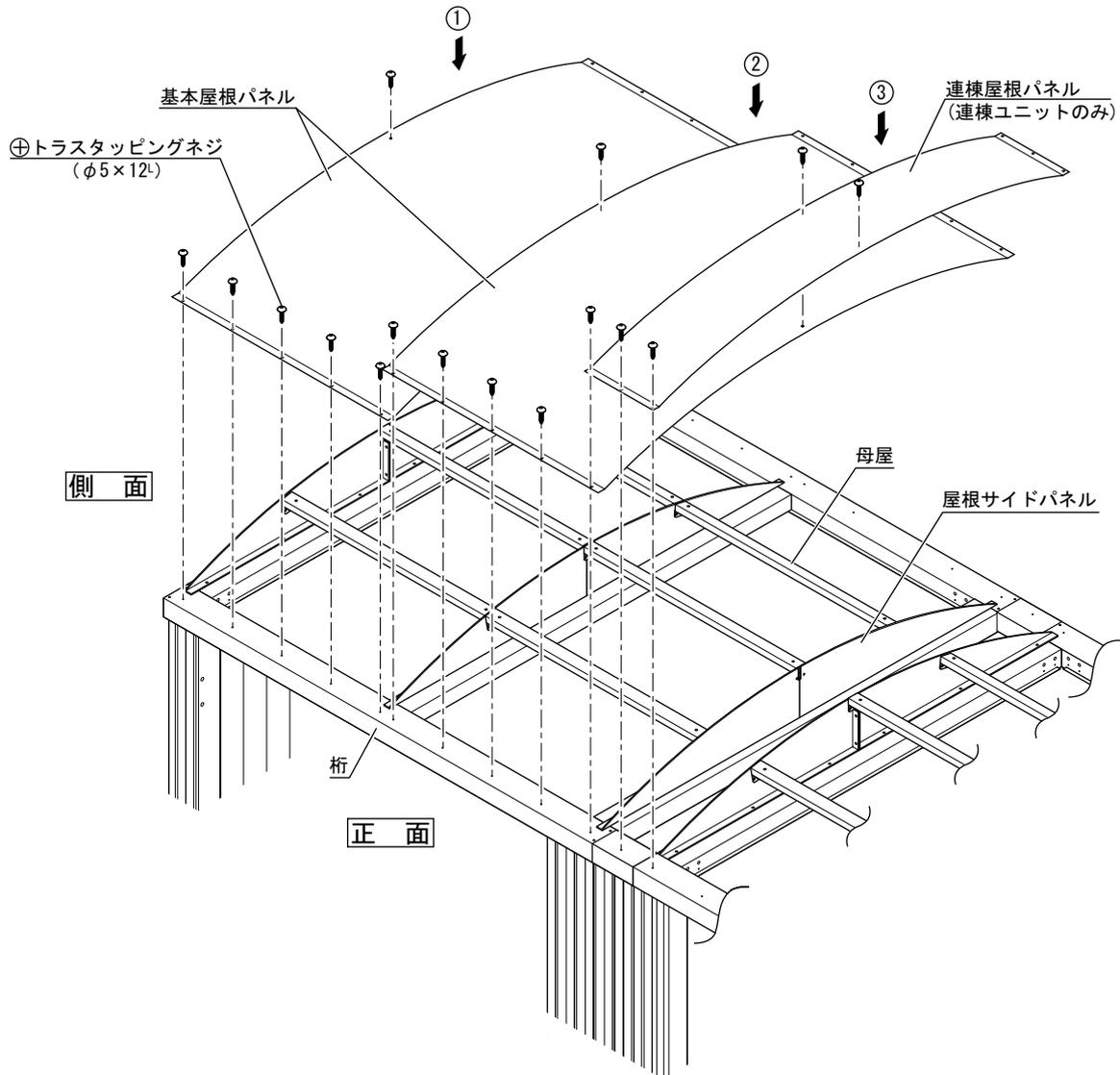
## 15A 母屋の組み立て

1. 母屋の両端に母屋受け金具を取りつけてください。

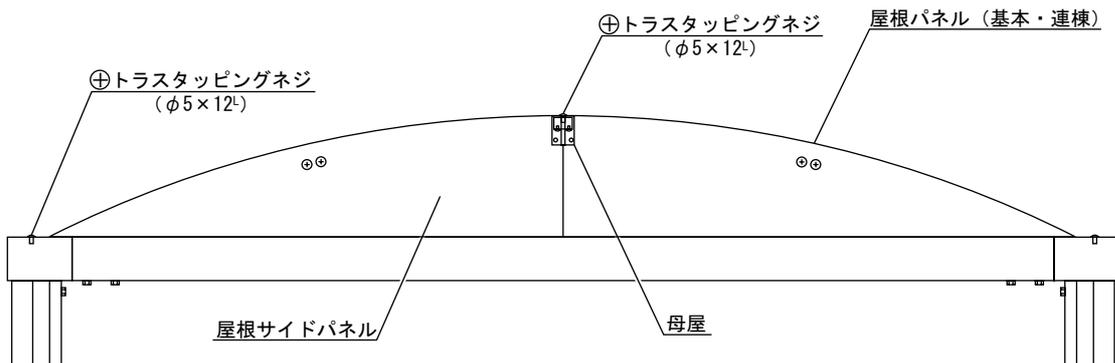




1. 屋根パネルを屋根サイドパネルに沿わせながら曲げ、順に重ねて桁と母屋に固定してください。
2. 連棟時に使用する連棟屋根パネルは、端部の取り付けが基本屋根パネルと共締めとなりますのでご注意ください。  
また、本図では省略していますが4枚目以降の屋根パネルについても同じ手順で取り付けを行なってください。
3. 水漏れ防止の為、パネルどうしの重なり部及び桁への取り付け端面をコーキングしてください。



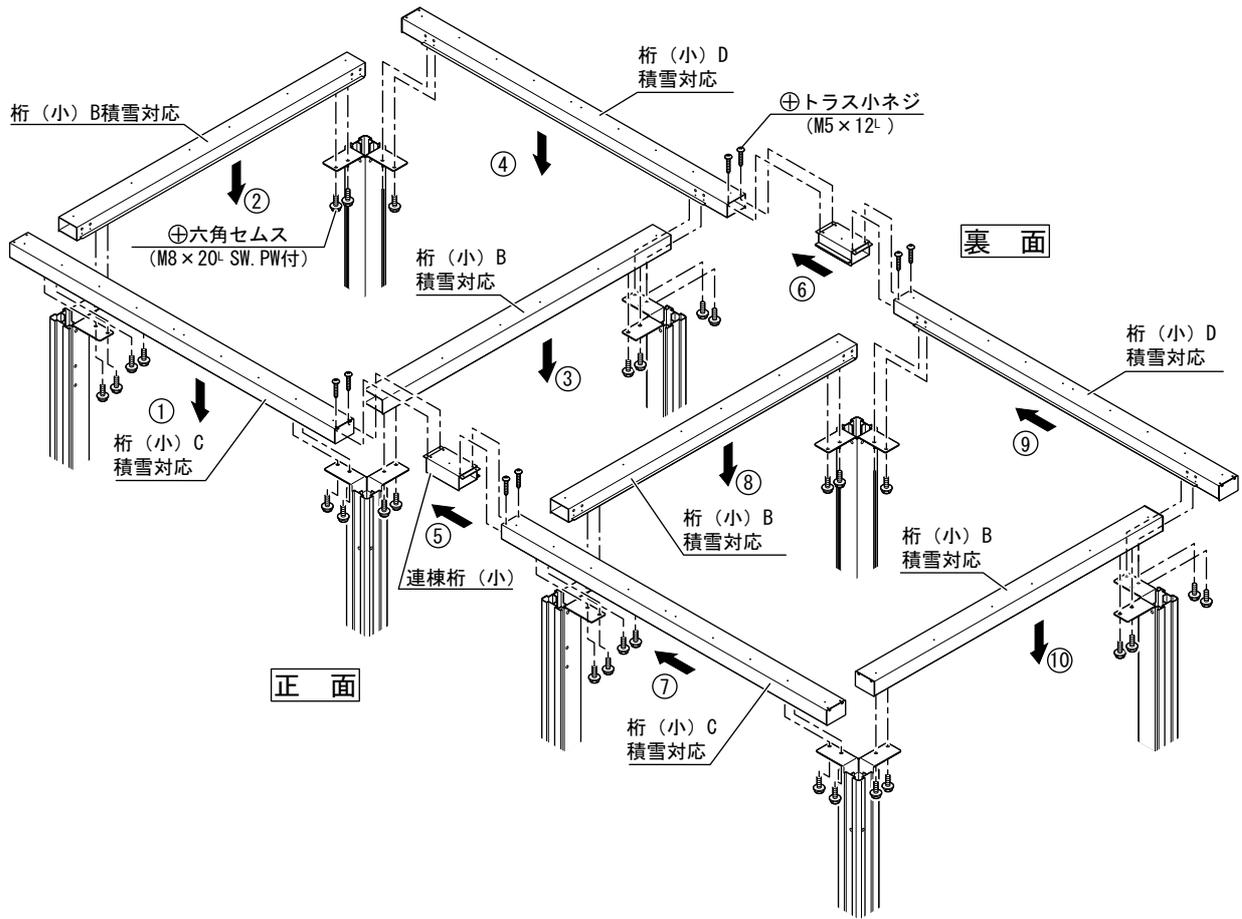
- 注：屋根パネルは曲がりやすくなっています。取り扱いは必ずふたり以上で行なってください。
- 注：取り付けの際パネルの変形を防ぐ為、ビスは均等に締め付けてください。また特に、電動工具をご使用の際は、締め過ぎにもご注意ください。桁の下穴を潰してしまう恐れがあります。



■取り付け断面図 (側面)

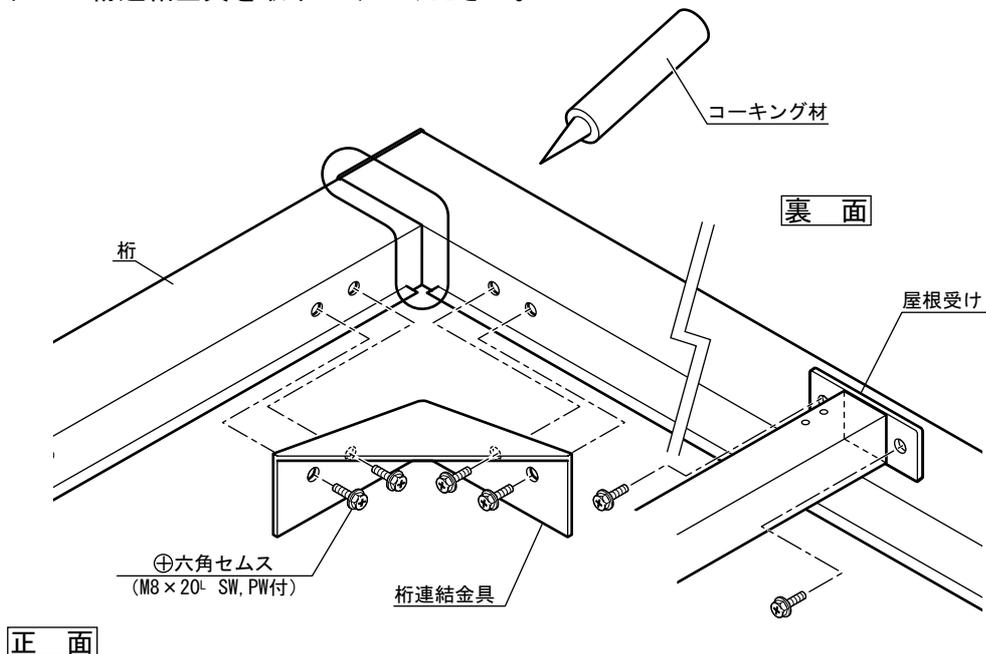
## 12B 桁の組み立て

1. 図の番号順に桁を組み立ててください。⑤～⑩は連棟ユニットのみ組み立てとなります。  
また、連棟時には桁（小）キャップが外側になる様、桁の配置にご注意ください。



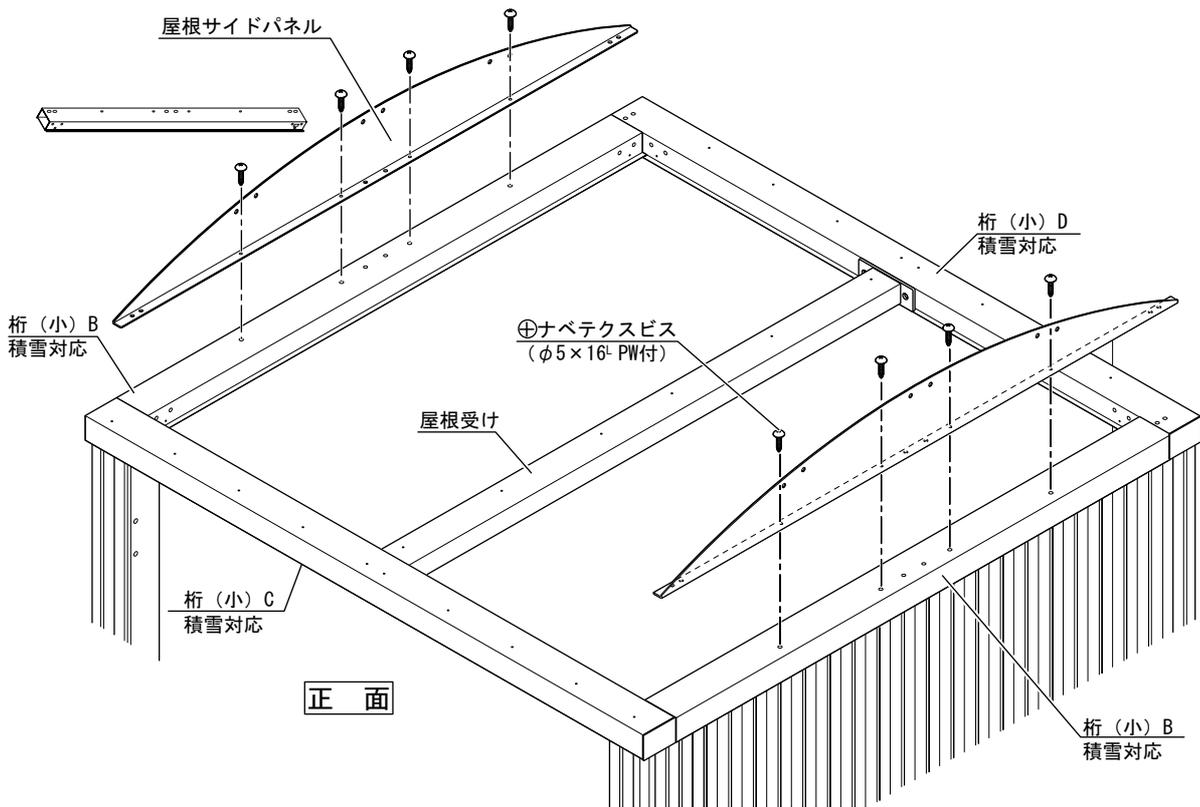
## 13B 屋根受けと桁連結金具の取り付け

1. 屋根受けを上面の穴がイラストの向きになる様、桁に取りつけてください。
2. 水漏れ防止の為、桁と桁のつき合わせ部をコーキングしてください。
3. 各コーナーに桁連結金具を取りつけてください。



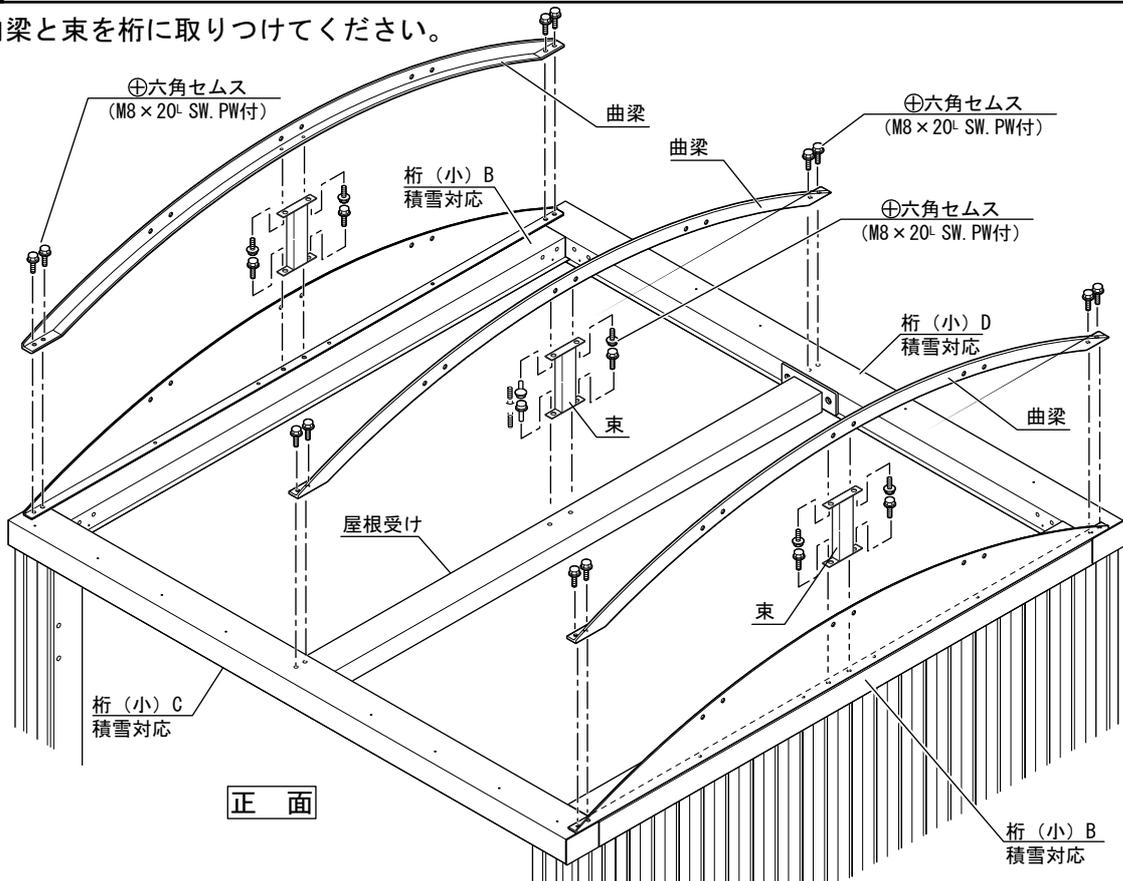
# 14B 屋根サイドパネルの組み立て

1. 屋根サイドパネルを桁に取りつけてください。

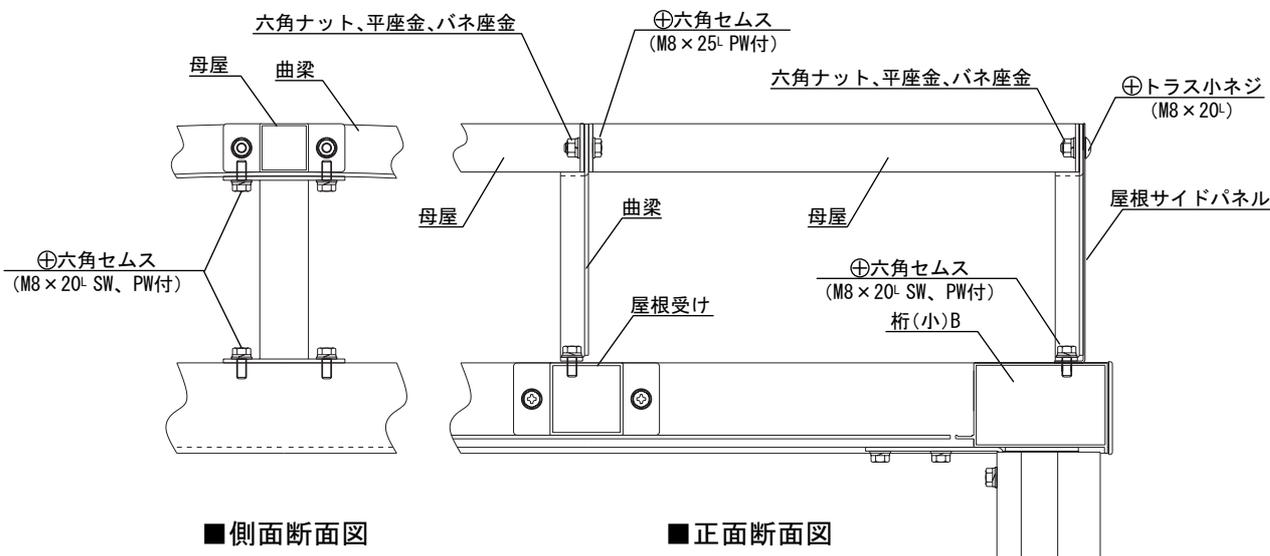
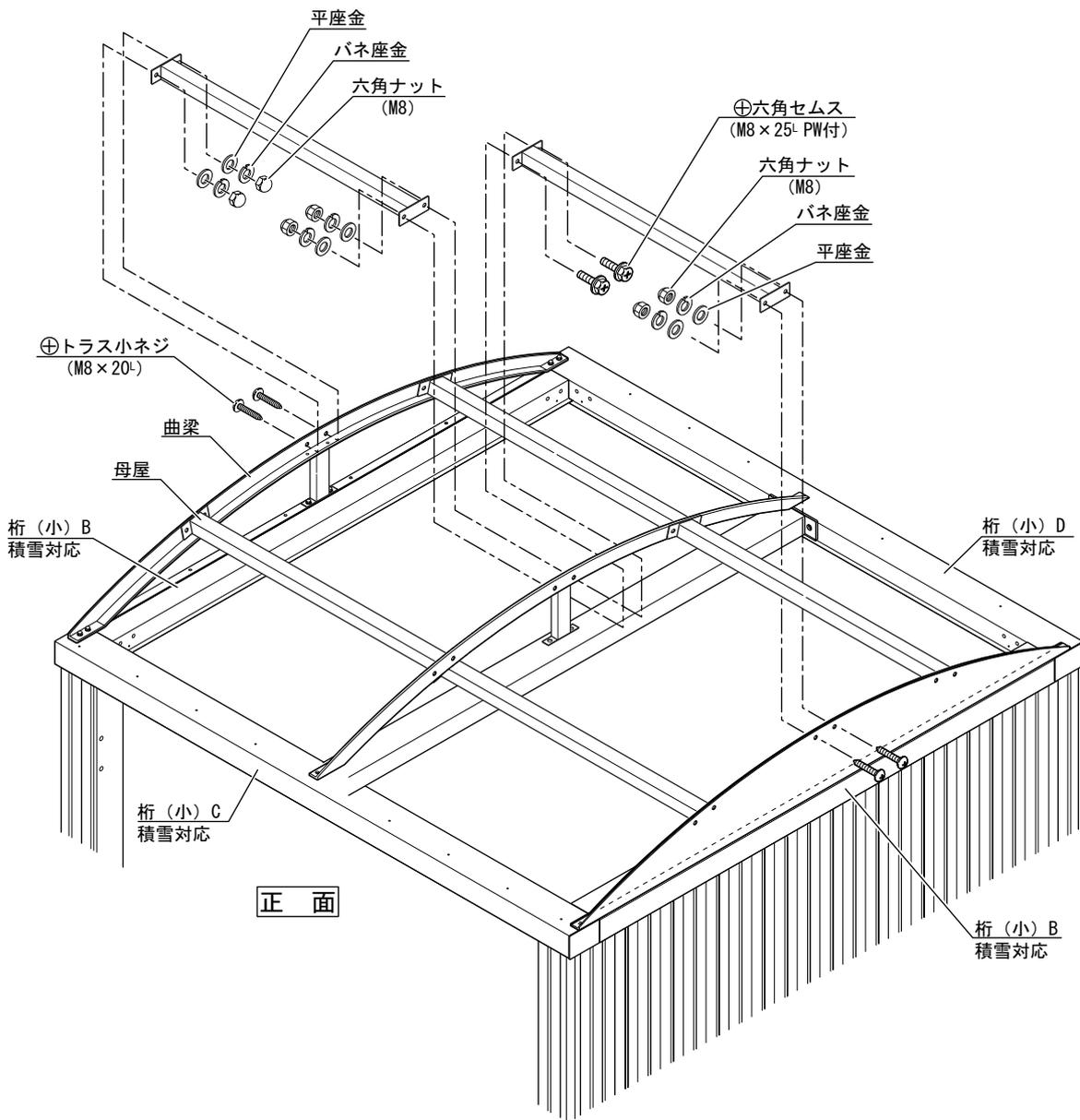


# 15B 曲梁と束の取り付け

1. 曲梁と束を桁に取りつけてください。

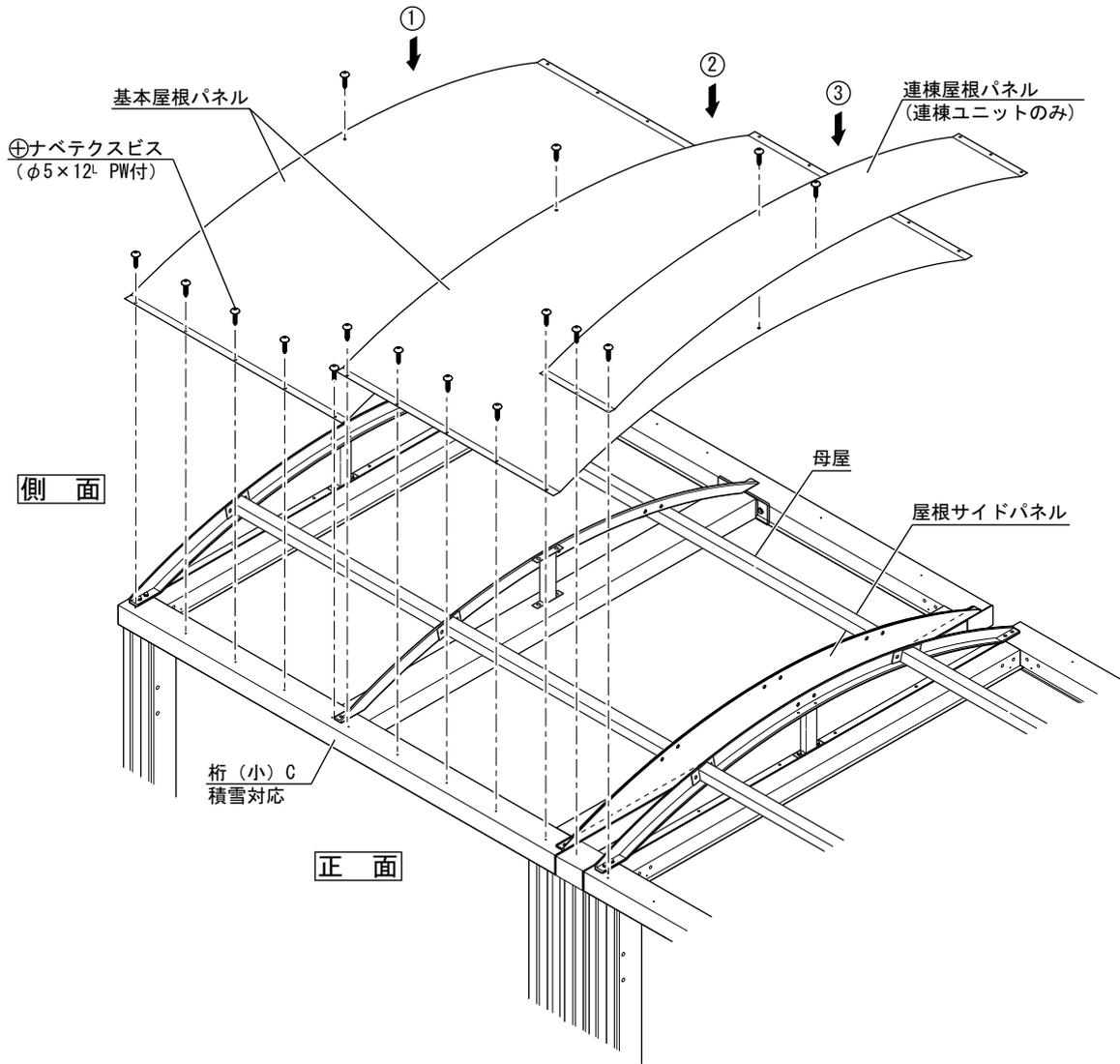


1. 母屋を曲梁に取りつけてください。

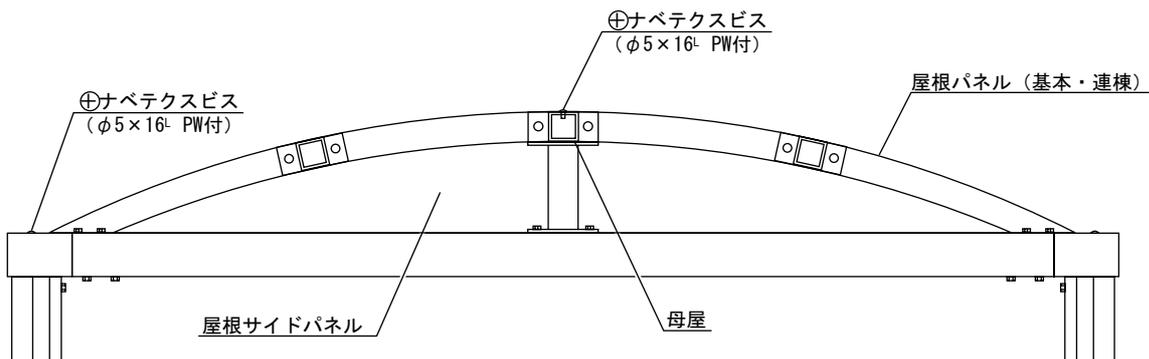


# 17B 屋根パネルの取り付け

1. 屋根パネルを屋根サイドパネルに沿わせながら曲げ、順に重ねて桁と母屋に固定してください。
2. 連棟時に使用する連棟屋根パネルは、端部の取りつけが基本屋根パネルと共締めとなりますのでご注意ください。  
また、本図では省略していますが4枚目以降の屋根パネルについても同じ手順で取り付けを行なってください。
3. 水漏れ防止の為、パネルどうしの重なり部及び桁への取り付け端面をコーキングしてください。

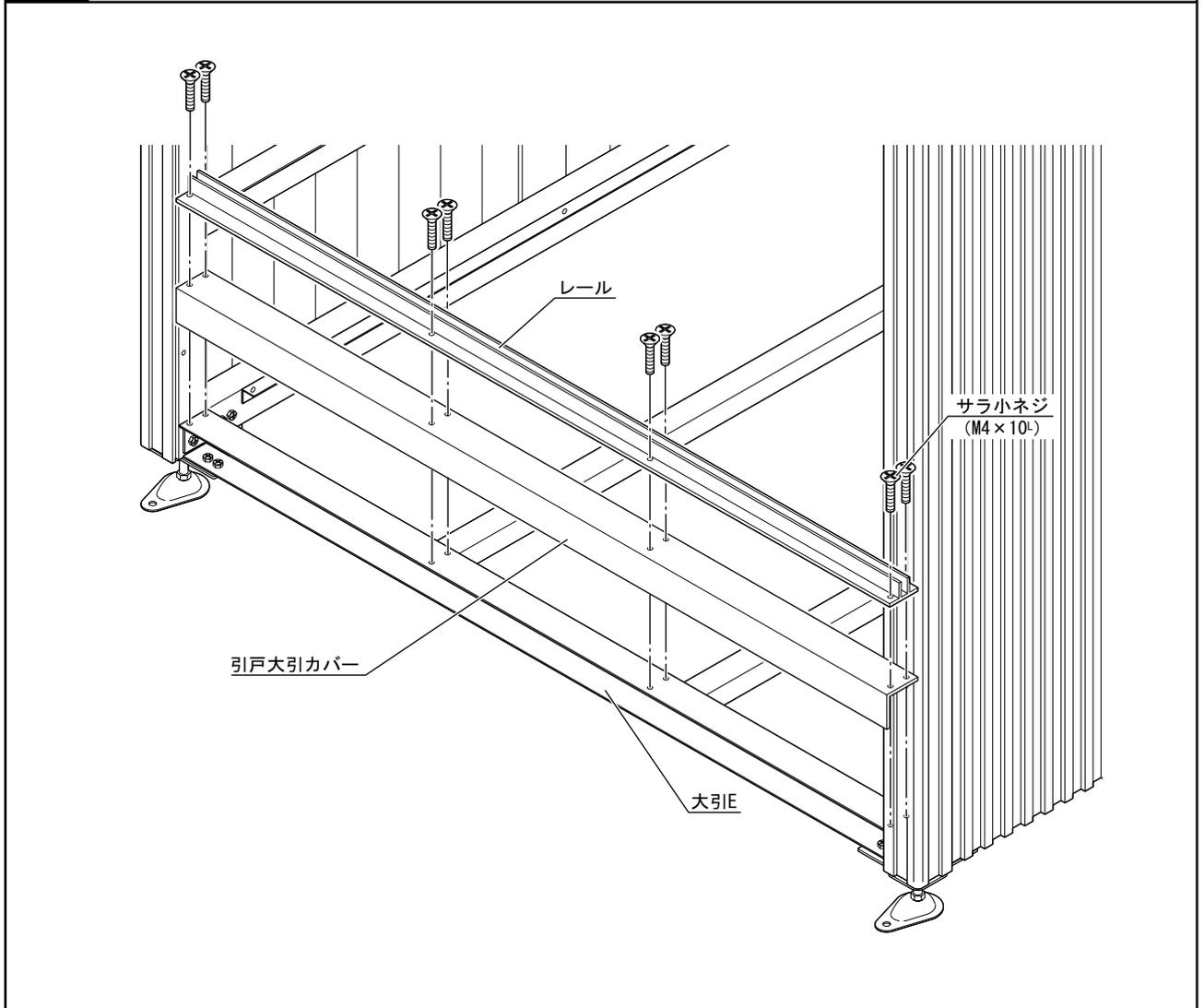


注：屋根パネルは曲がりやすくなっています。取り扱いには必ずふたり以上で行なってください。  
注：取り付けの際パネルの変形を防ぐ為、ビスは均等に締め付けてください。



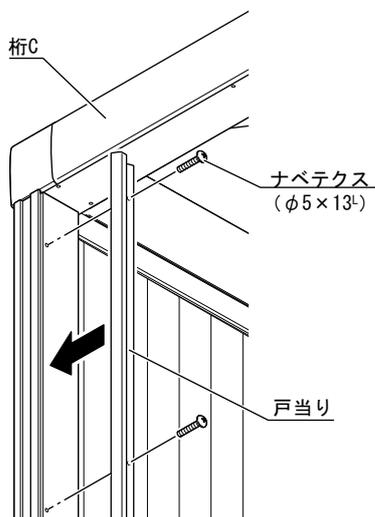
■ 取り付け断面図 (側面)

# 18 正面下側部品の取り付け

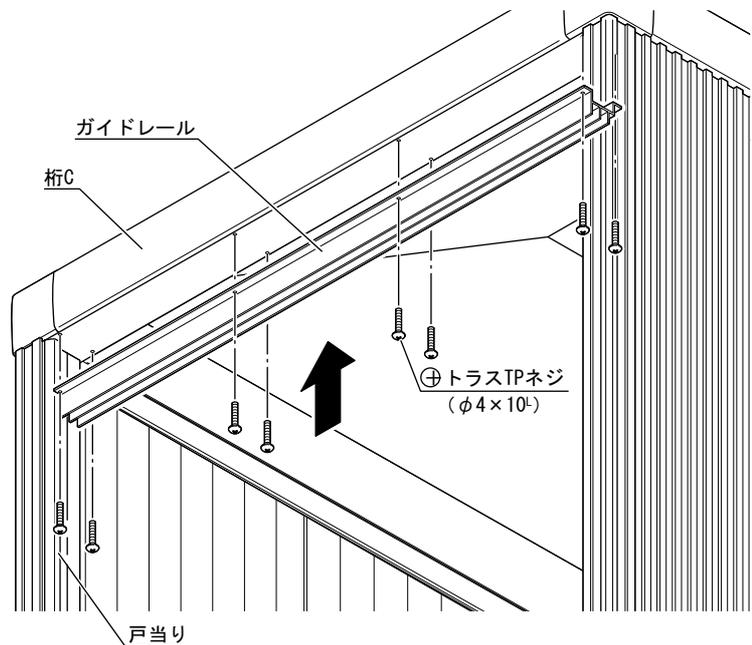


# 19 正面上側部品の取り付け

1. 戸当りの取り付け



2. ガイドレールの取り付け



1. オプションの「GS仕切り板」をご使用の場合は、あらかじめGS仕切り板の取り付けの中の、仕切り支柱の取り付けを行ってください。

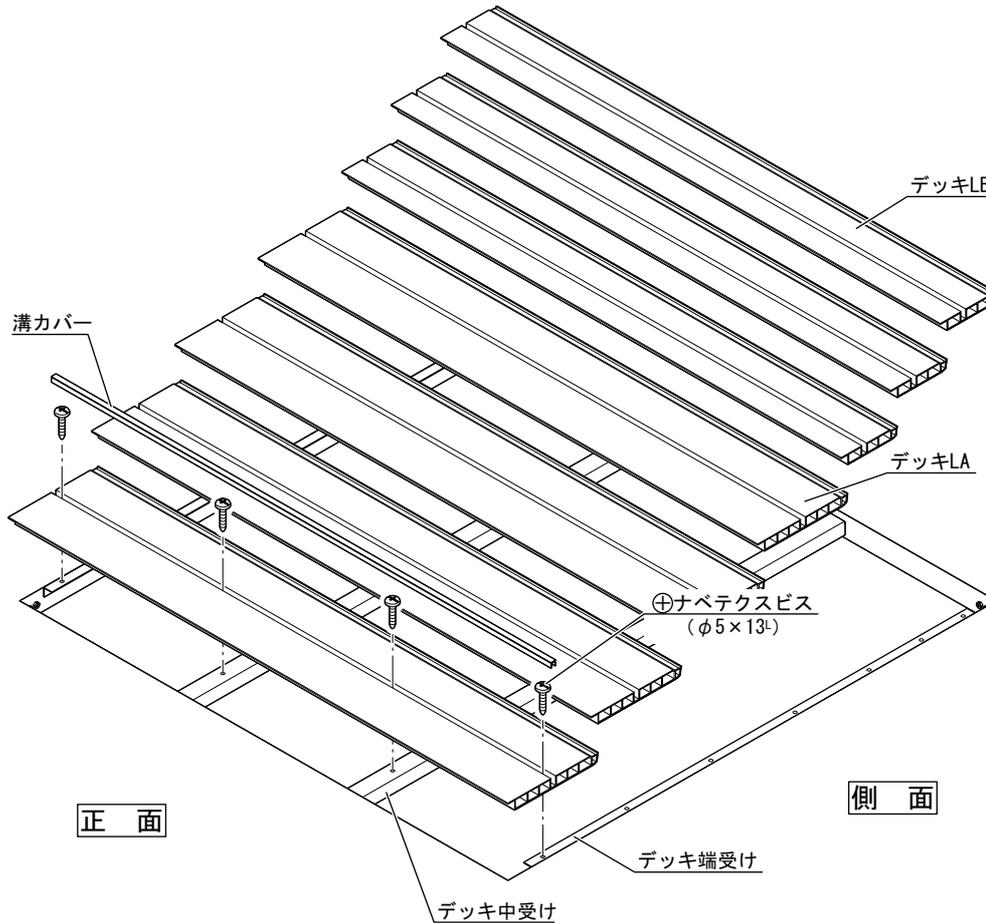
※仕切り板本体の取り付けは、デッキ材を取りつけた後に行います。

2. デッキ材の溝カバーをすべて外し、配列が図のようになるよう、スキ間なく均等に並べてください。

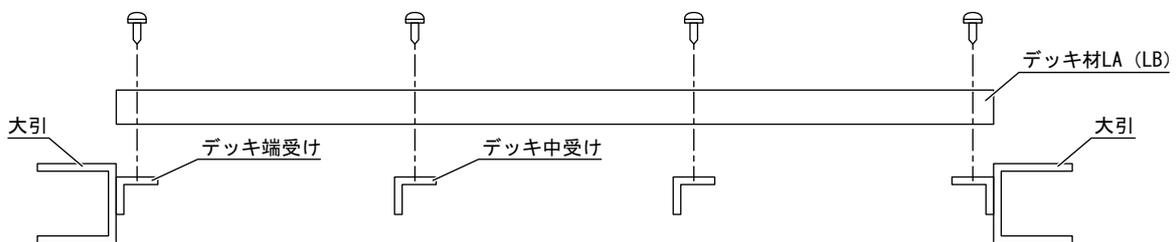
3. デッキ材を固定して溝カバーを取りつけてください。

注：本図はデッキ材横張りを示します。縦張りの場合、本図で示す側面側が正面となります。

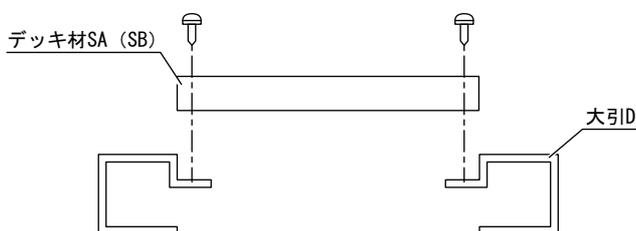
※縦張りとは横張りではデッキ受けの取り付け方向が異なりますのでご注意ください。



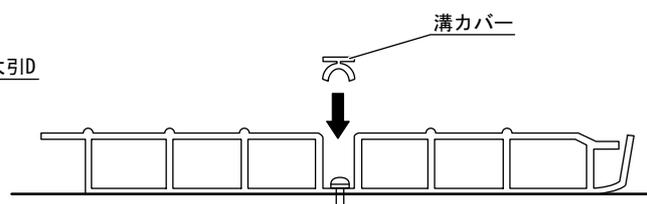
### ■ 取付部断面（基本セット）



### ■ 取付部断面（連棟ユニット）

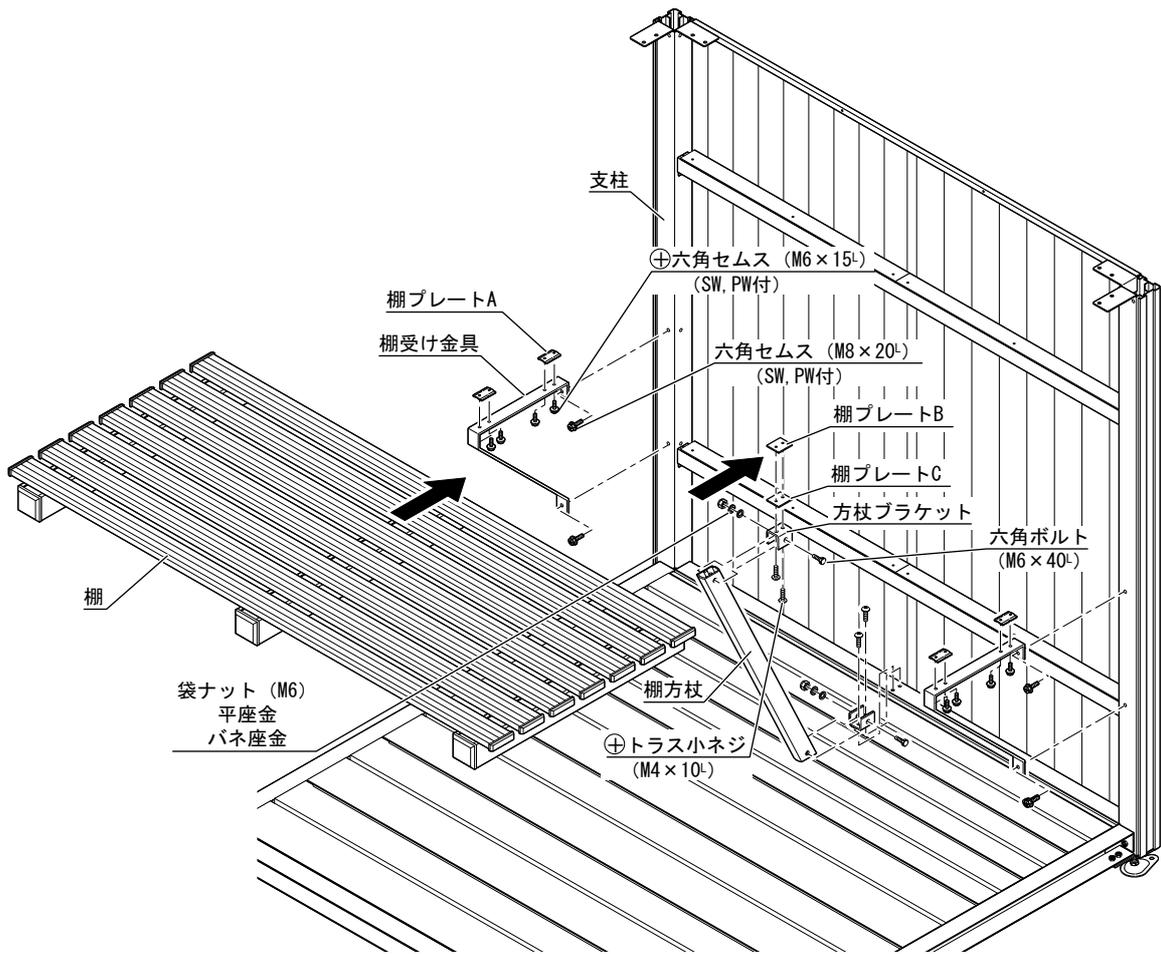


### ■ 溝カバー取付部

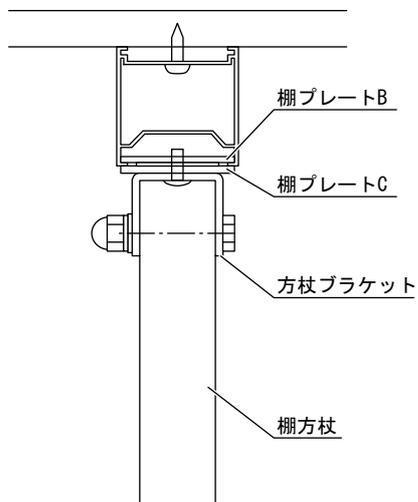


# 21 棚の取り付け（オプション）

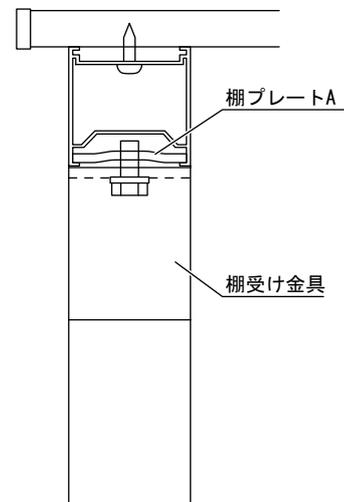
1. 支柱に貼ってあるメカクシシールをはがし、棚受け金具・棚・棚方杖の順に取りつけてください。



■方杖取付断面



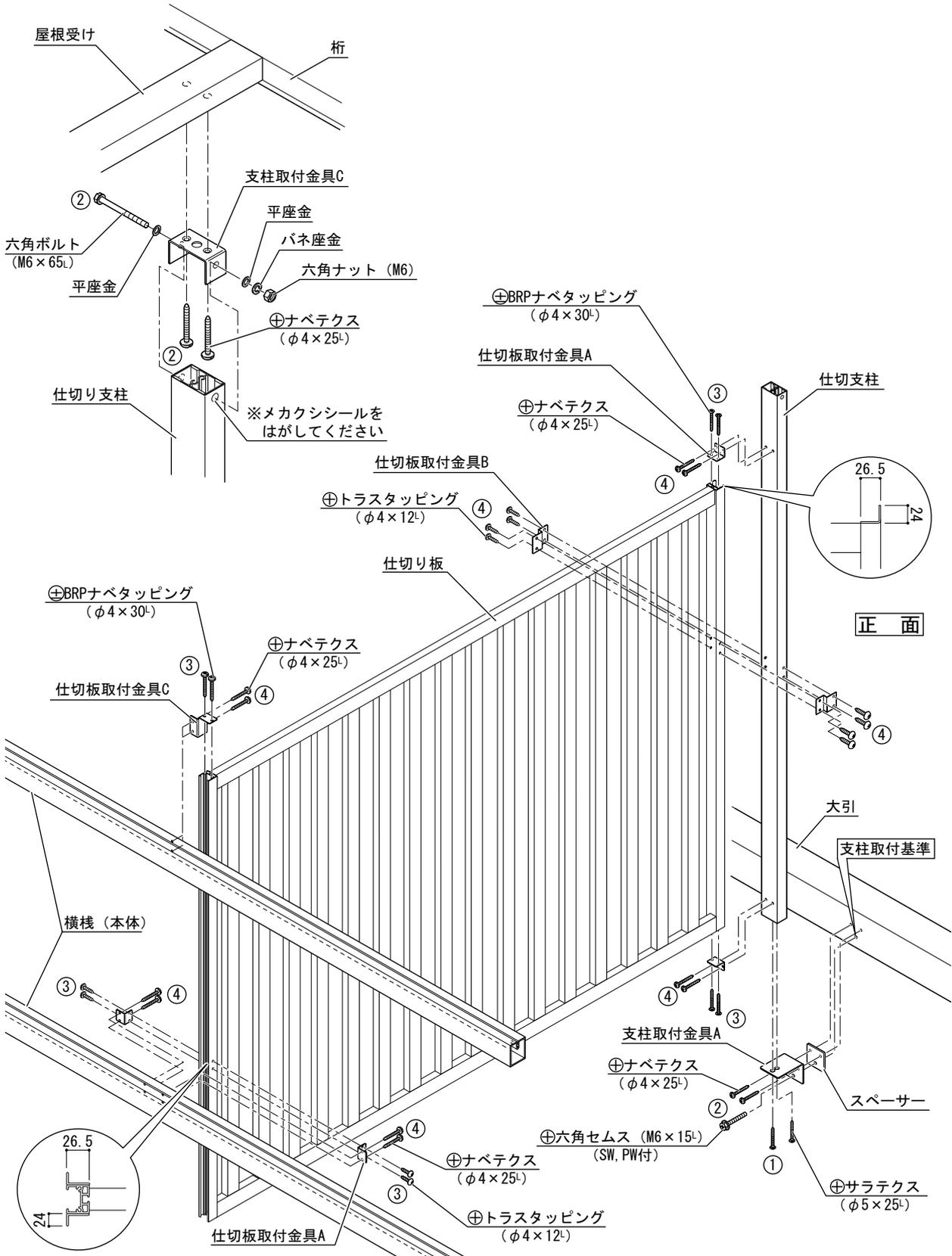
■棚取付断面



# 22 仕切り板の取り付け（オプション）

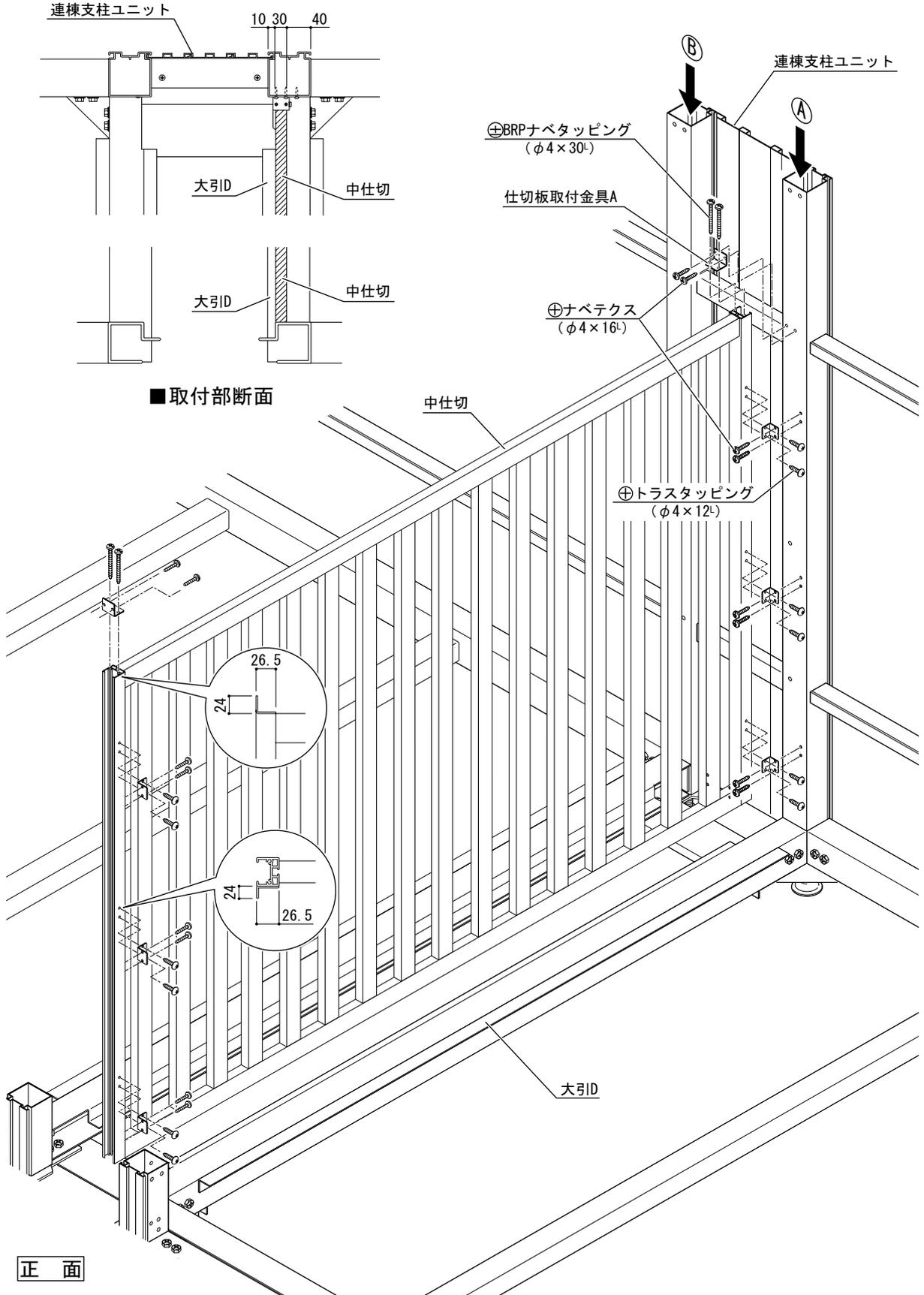
1. 本体に仕切支柱を取りつけてください。（①・②）  
 ※支柱取付金具A（下端部）を基準に垂直を確認し、現場合わせにて固定してください。  
 仕切支柱上端部の取り付け方法は屋根仕様により異なります。
2. 仕切板を取りつけてください。（③・④）  
 ※仕切板上面の高さは横棧（本体）の上面と同じ高さになります。

## ■アルミ板屋根仕様（仕切支柱上端部）



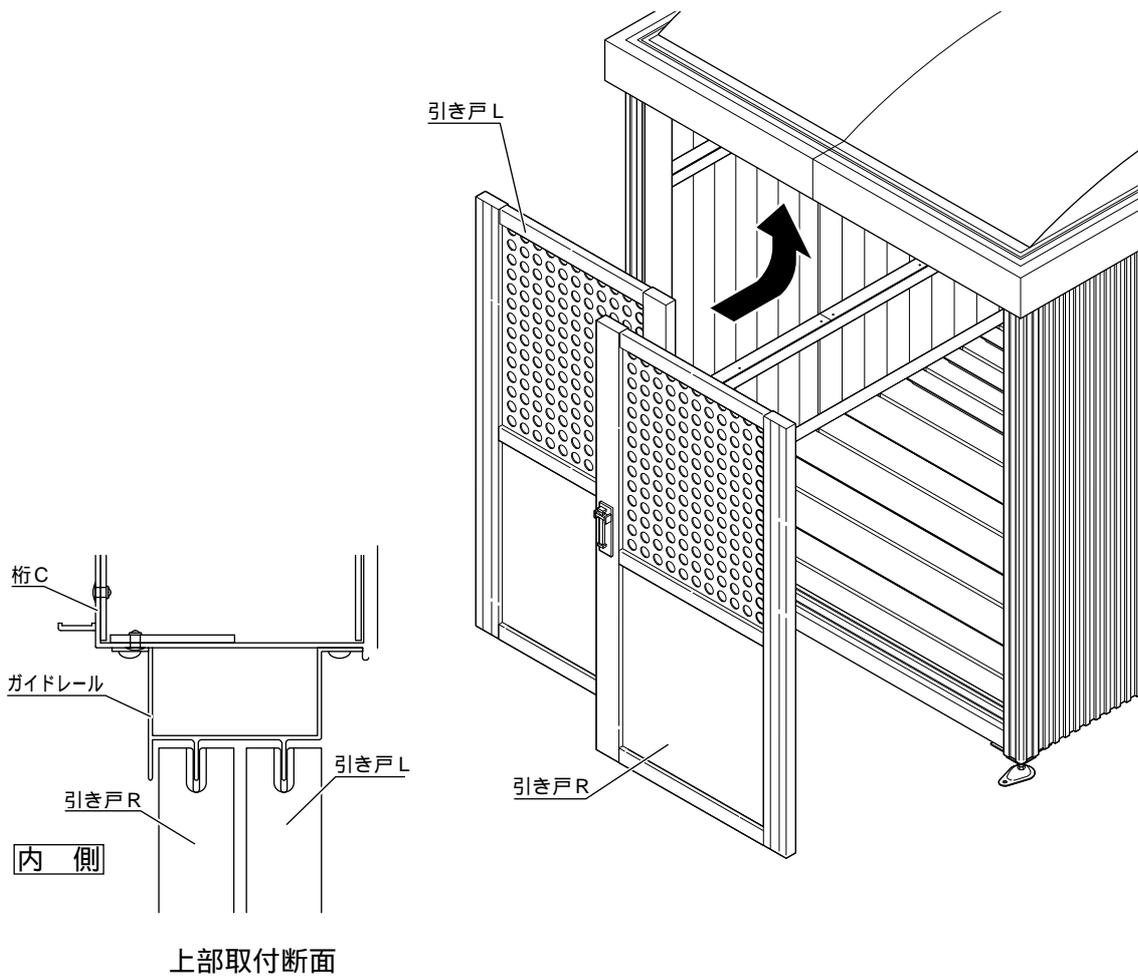
## 23 中仕切りの取り付け（オプション・連棟ユニットのみ）

1. 中仕切りに仕切板取付金具Aを取りつけてください。  
※金具の取り付け方向に注意してください。
2. 取付部断面を参照して、本体（連棟支柱ユニット）に中仕切りを取りつけてください。  
※本図ではAの位置に取りつけを行なっていますが、Bの位置にも取りつけることができます。  
この場合の取り付け位置、金具の向きは本図の対称となります。

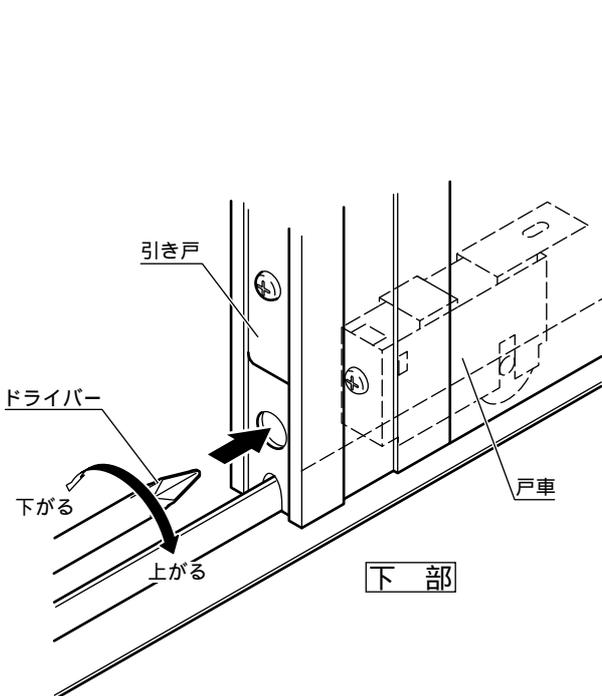


# 24 引き戸の取り付け

1 本体に引き戸を取りつけてください。

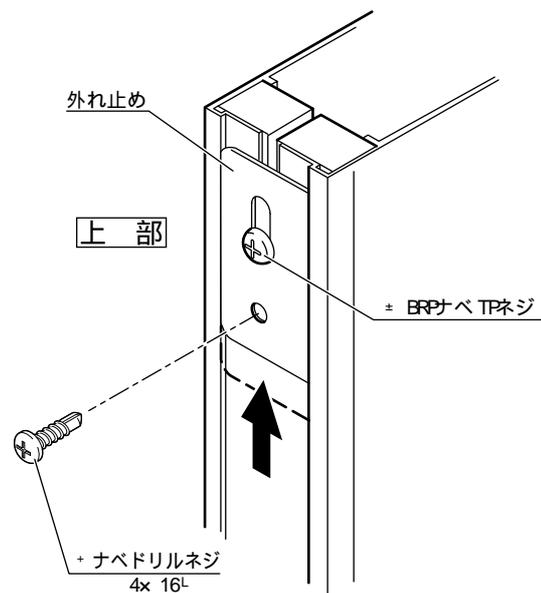


## 2. 引き戸の高さ調整



## 3. 外れ止めの調整

本体を引き戸に取りつけたあと、外れ止めを上部ガイドレールに当たる手前で ± BRPナベTPネジにて固定してください。



引き戸を数回開閉しスムーズな事と、扉の施錠を確認後、+ ナベドリルネジ 4x 16にて固定してください。

## お施主様へ（ご使用の皆様へ）

### △ 注意：安全のために必ず守って下さい

- △ 扉の開閉時には、指や手などを挟まないように取手を持って行ってください。  
また、人や物等の障害物が無いことを確認してから開閉を行なってください。  
けがをする恐れがあります。
- △ 商品をむやみに揺すったり、乗ったり、寄りかかったり、商品の上に重いものを載せたりしないでください。  
故障や破損の原因になります。
- △ 通常使用されない時は必ず施錠して、扉を固定してください。  
また、強風時にはロープ等で固定してください。  
強風などで扉が移動し、けがや、事故の原因となります。
- △ 扉を開けたままで放置しないでください。扉が風であおられ危険です。  
商品のそばでゴミ等を焼いたりしないでください。  
変形の原因になります。
- △ 製品に電線を巻付けないでください。  
漏電により感電する恐れがあります。
- 施工者より渡されました、取付・取扱説明書は大切に保管してください。

## お手入れ方法

- 長年ご使用いただくと、ボルトやネジ類がゆるむことがありますので、定期的に締め直してください。  
故障の予防になります。
- 可動部にこすれ音が発生した場合、市販の潤滑油などを塗布してください。
- あやまってキズをつけた場合、補修塗料で補修してください。  
放置すると腐食の原因になります。
- お手入れは薄めた中性洗剤を使用し、ふきとった後洗剤が残らないようにしてください。  
シンナー等の溶剤は使用しないでください。損傷の原因になります。

## 修理サービスについて

- 製品に異常が生じた時はお取付けの施工店または、お近くの四国化成各営業所／出張所にご相談ください。
- 修理を依頼されるとき、下記内容についてお知らせください。
  - 故障の状況、製品名、施工日、ご氏名、ご住所、電話番号、道順。

●改良のため予告なしに商品の一部を変更することがありますのでご了承ください。

---

# 四国化成建材株式会社

'12.7改訂

No.230101-001